滿洲日報
三月十二日發行

石家莊に將領を招致 緊急時局會議を開く

蔣介石の北支收拾方針

【新京特電】熱河省における大敗と北支方面における風雲急を告げたので蔣介石はこれが解決を計るため急遽北上したが、北平に入るは自ら好んで混亂の渦中に入ると同様であり、延いては身の破滅の原因となるを恐れ途中石家莊に立寄り、各方面の將領を招致して緊急時局會議を開き將來の對策を決定する段取となると傳へられてゐる、北支問題及良案分問題は右の會議において決定を見るに至るであらう

學良愈よ北平を去る

けさ七時飛行機にて出發

【北平十二日發】下野外遊に決した張學良は今朝七時南苑飛行場發フォード機で南下した

【天津十二日發】北平各將領と訣別の宴を張り昨朝滿洲鐵飛行場を出發した學良の搭乘フォード機はその後七時間を經過するにかゝはらず上海、青島、其他の何處にも姿を見せず學良の行方につき各方面に種々取沙汰されてゐたが、右飛行機は天津にて故障を起し出發後間もなく南苑飛行場に引返し不時着したもので愈々今朝七時南苑を出發南下した

萬福麟を暗殺

學良が部下衛兵に命じ

【北平十二日發】萬福麟は昨夜北平城内西城において暗殺された、犯人は學良の衛隊で、萬福麟が蔣介石に寄通して學良の下野を餘儀なくせしめたとて、學良が激怒してこの擧に出でしめたものである（寫眞は萬福麟）

古北口長城内の殘敵を掃蕩

我〇部隊今朝來開始

【錦州特電十二日發】反日滿支那軍の最後防禦陣地として頑強に抵抗した古北口の堅壘も皇軍の猛襲にあひ十日遂に退却を開始し、わが軍の占據するところとなつたが、城内には未だ敗殘兵多く、わが軍はその掃蕩に全力をつくしつゝあるも、十一日夕刻より城内東南部のベートー壘の長城内にあつてわが軍に抵抗するので十二日朝より〇部隊はこれの掃蕩を開始しわが〇軍全力をあげて目下〇〇中

灤河附近を支那軍潰走

【寬城十一日發】十日夜月明を利用して逆襲して來た第廿九旅軍

隆化錐子山の敵匪退却

【奉天電話】十日熱河省北部及び中部は一帶に猛烈な吹雪で飛行隊は悪天候と職び多大の困難を排除して偵察したが灤平山南方約二十キロ米の拉山より隆化に亘る間には敵兵散在しあり、錐子山には少數の敵あり、大部分は東方に退却中であるが吹雪のため搜査不能である

皇軍を恐れた敵將の報告

【奉天電話】〇〇部隊が赤峰に入城した際に敵將の一人が宿營してゐた民家から湯玉麟にあてた次のやうな電報の遺棄されてゐるのが發見された

一、日本軍は毎日十里の行程を以て雷のやうに突進して來る我軍はこれに忽ち擊破さる、赤峰の支持望みなし

二、日本軍赤峰間近に迫る、恐らく三月一日には陷るべし、この勢ひで日本軍が進擊するならば承德に迫るのも後二、三日かと思はる、閣下の熱慮を乞ふ

その二通であつた、湯玉麟が四日我軍の承德入城に先立ち一戰も交へず承德を放棄したのも或はこの赤峰よりの部下の電文に恐れを抱いたものではないかといはる

對日滿政策を如何に轉換するか

北支乘出しの蔣介石

不可侵問題再燃せん

着任した新駐日蘇大使の使命

我政府は反對論有力

【東京十二日發】日ソ不可侵問題は過年我政府よりソウエート政府に對し實質的拒絕の回答を與へたゝめ交渉は杜絕したまゝにあるが、十一日着任した新ソウエート大使ユレニエフ氏はこの點に關し自ら本件交渉の再開と日本政府の說得をその來任の主要任務としてゐるので信任狀捧呈後如何なる外交活動を示すかは注目されてゐる、しかしてわが聯盟脫退後ソウエートとの擴近を圖るべしとの見地から日ソ不可侵條約の締結を主張するもの漸次多數となり、軍部當局もその政策的價値を認めてゐるが政府部内では根本的反對論有力でユ大使の態度に對しても拒絕態度を示すべく本問題の展開は至難と見られてゐる

滿洲の狀勢に應じ滿鐵の增資必要

衆議院における永井拓相說明

永井拓相

【東京特電十一日發】滿鐵八億圓增資に伴ふ政府株式引受に關する法律案は、本日午後衆議院本會議に上程された、午後三時半第三讀案として三條に亘る既報法律案を永井拓相より提出、左の如き說明あり、直に議長指名で十八名の委員附託となつた、この日八田副總裁は定刻前に登院、政府委員室に於て永井拓相、堀政務次官等と懇談、本會議開會と同時に貴族院議員傍聽席に柳澤伯などと朗かな面貌を緊張した顏を見せ場内の注目をひいた、また大蔵理事、平山次長を伴ひ官吏傍聽席に陣取り固唾を呑んで增資法案の說明を聽いてゐた、委員長は滿鐵に縁故ある野田俊作氏が選任される筈で、愈々十三日の月曜日から審議に入ることゝなつた、永井拓務大臣說明左の如し

只今議題となりました南滿洲鐵道株式會社の株式引受に關する法律案提出の理由を說明致します、滿洲國成立以來內外の狀勢に鑑みまするに滿洲國の經濟界は極めて緊要でありまして南滿洲鐵道株式會社の使命は從來に比し一層重大なるものがあります、而して同社は滿洲國における新規鐵道の建設、既設鐵道の改良等に巨額の資金を調達せねばならないことになつたので、今回その資本金額を總額八億圓となし新たに三億六千萬圓を增加することに致すのでありますが、この增資株式の半額は同社事業の國家的性質に鑑み、政府において引受けることを適當と認むるのであります、政府の株金拂込につきましては現に同社發行に係る英貨社債額面四百萬磅の元利支拂義務を繼承し、これを以て政府が只今持つて居ります未拂込株式及び今回引受けんと致します株金拂込の一部に充當するを適當と認めましたので、これに關する本法律案を提出した次第であります、何卒御審議の上御協贊を與へられんことを希望致します

皇軍入城に安堵せる凌源市民

十三日から漸次開業の準備成る

米國聯邦並に州銀行

【ワシントン十一日發】ルーズヴエルト大統領は本日各聯邦並に州銀行を來る十三日より漸次開業せしむべき準備が完成した旨を發表した

三大將親補

四月まで延期

【東京十二日發】十八日頃發令される陸軍定期異動において參謀次長真崎甚三郎中將、軍事參議官本庄繁中將、[illegible]阿部信行中將は陸軍大將に親補される豫定であつたが、熱河討伐の關係上、真崎中將が大將に親補に伴ひ參謀次長の職を離れ難いのと、又侍從武官長奈良大將は四月六日で停年滿期に達するので大體同時期には熱河における作戰も一段落を告げるものと觀られるので、三大將の親補並に本庄中將の侍從武官長、參謀本部附植田謙吉中將の參謀次長親補は右時期まで延期されることゝなつた

爲替管理法適用

關東州には寬大

古澤錢鈔信託專務談

負債整理法案

十四日本會議に

松岡代表倫敦着

【ロンドン十一日發】

東天紅 (20)

田中純作　林一三畫

終列車

わが服部部隊長が肌着に決死の文字

米山先遣部隊從軍記 (1)

冷口にて　五百旗頭特派員

世界各國の注視がたゞこの一點に集めた皇軍の熱河掃蕩は既に一段落を告げた、そしてこの疾風迅雷的な皇軍の行動は世界人を文字通りアッといはせたが、今回のこの熱河掃蕩こそは色々な意味において滿洲事變勃發以來の重大使命を帯びてゐたものといはねばなるまい、それだけに今回の皇軍の意氣込みで記者が從軍を志願した服部部隊は最も嶮岨な山路を、學良正規軍の眞ッ唯中に突入したのであつた、綏中から凌源への道それは三つの嶮峻な峠え本隊に後續した〇〇隊の如きも前進不可能となつて途中から引返した程の道であり、しかも右に朝陽線を中心とした正規軍、左に萬里の長城を越えんとする關内正規軍、前面に沙帽山を中心とした四萬の敵兵を控へた服部部隊は最惡の場合における敵軍の決死を豫想しての前進である、然も論敵の陣地は山の要害を利し我はそれから眼下に見下ろされた隘路の前進である

僕も肌襦袢に決死の文字を書かせ、それを着て出征することゝなつたが、兵士にも通じたのか今度こそは皆死を覺悟してくれてゐるよ

これは出發の前日記者が綏中に服部部隊長を訪問したときの將軍の言葉であつた

◇

この服部部隊の決死先遣部隊、米山〇隊に從軍することゝなつたのである、矢崎參謀から最後の決心を促され流石にその夜は記者として最早生還は期してゐなかつた

米山先遣隊、それは自動車隊として編成されたものであるが、一臺の裝甲車も無く、更に一部特別車を加へたものであるだけに危險は更に加へられてゐたのである

◇

記者がこの先遣自動車部隊に從軍して綏中を出發したのが、二月二十六日朝、行程約百里を突破して目的地冷口に到着したのが、一週間後の三月四日、それから最速便を利用して錦州に歸り着いたのが十一日の夜であつた、以下記者一箇の行程による從軍體驗を中心として米山先遣部隊の出點な行動は遅ればせながらこの二週間の記……

……最も正確にかつ記錄的に敍述して行きたいと思ふ（寫眞は冷口長城の頂にて戰跡を望む米山部隊の幹部、戰死を免らず左を向いてゐる髯の無いのが米山部隊長）

米山部隊行程

▲第一日宿營地　李家屯、天候小雪後晴戰無し

▲第二日宿營地　沙帽山、天候快晴路營子の攻擊、敵兵力百名、敵損三十名、第十九旅騎兵二連沙帽山の攻擊、敵兵力三千名、迫擊砲二門、機關銃四門、敵損五百名

▲第三日宿營地　老爺廟、天候快晴、野鶏溝廟嶺の攻擊、敵兵力二千五百名、山砲四門、迫擊砲五門、機關銃四門、敵損七百名獨立第八旅嶺から龐家林子、北章營子、八家子まで一氣に自動車で敗走する敵兵を追擊また追擊

▲第四日宿營地　東島龍白、天候小雪後晴、哈叭〇の攻擊、敵兵力五百名、平射砲二、迫擊砲三門、敵損二百五十名（凌源）の攻擊、敵兵力八千名、第二九旅、第三〇旅、第百三〇師、第六八七團、敵損五百名、凌源から石樓子までまたもや一氣に敗走兵を追擊また追擊その間の敵兵力三百名敵損百名

▲第五日宿營地　北營子、天候快晴、魚鱗山において後方に離れた輜重輸送車の掩護小隊を襲ひ敵兵力一千三百名、機關銃、迫擊砲、敵損三百名

▲第六日宿營地　天新庄（但し同地に宿泊したのは尖兵部隊のみにて先遣本隊は約二里半後方の張杖子に宿泊）天候大霧大雪行軍三門店からの敗走兵の追擊三門店の敵兵の八百名、敵損二百名、土石門から長驅冷口までの大追擊、沈克の敗走兵力三千五百名、敵損六百名、冷口入口において北平から前進しつゝあつたものと見られる、第三十二師の騎兵部隊および冷口に休んでゐた歩兵部隊と交戰一氣に敵を敗走せしめた

▲第七日宿營地　湯家林子、天候快晴

我軍の損害

二十八日沙帽山負傷一名▲廿八日胡家嶺戰死二名（谷口軍曹、砂田一等兵）重傷二名、沙帽山負傷一名、野鶏溝負傷二名▲一日廟嶺戰死一名（山崎上等兵）負傷一名、劉家溝輸負傷一名、大城子負傷一名▲二日建昌負傷九名、戰死一名（濱田曹長）▲三日百牛畔負傷一名▲四日冷口負傷一名、井栄河負傷一名、計戰死四名、負傷廿二名

春・旅行シーズン賑やかな出船

大商見學團・海軍部隊・將校團けふのはるびん丸

春うらゝに輝く旅行シーズンに入り十二日出帆のはるびん丸は三つの團體を

内地に

運んだ、まづ大連商業學校の内地見學旅行團百三十五名が太田、馬場兩教諭に引率され元氣よく乘船する、大半が内地を初めてと云ふ滿洲ッ子だ、兩教諭は交々「商業としては二回目の試みです、日本の一流名邑都市を見學させて來ます、特に内地のものが滿洲に對しどんな考へ方をしてゐるかと云ふ事を學生の目から觀察させたいです、月末歸連します」見送りの父兄等と一同はしやぎ切つてゐる、つぎに〇〇方面に活躍中であつた海軍部隊四十五名が

指揮官

坂本少尉に引率されて夫々原隊に歸つて行つた、一方陸軍でも一ケ月前全國各師團より選拔された大、中隊長の滿洲北支視察團の上住少佐を主班とする一行十二名が歸隊して行つた「熱河討伐に打つかつて思はぬ拾ひものをした、軍隊に歸つてから兵士等の訓練に好い參考になつた」將校連すつかり滿足して歸滿した

ドイツ美人來連

十二日入港の香港丸に美しいドイツ美人、マリヤコルマンベンゲルさと云つて三年前日本に時國から觀光に來たがそのまゝ風光の好い日本を去り兼ね舞踏教師として働いてゐたが今回西檢ホールから依賴され同ホールで舞踏教授の爲愛人である吉田修氏と共に來連した

寫眞說明　（上）海軍部隊の離連（下）大連商業學校見學團の出發

謝外交總長見舞電

【新京電話】去る十日米國ロサンゼルス一帶に突發せる大地震に對し滿洲國當局では深く同情し十二日謝外交總長の名をもつて見舞電を發するところあつた

問題の人を乘せてけふ入港の香港丸

渦中に捲込まれ心外である

毒ガス用鹽問題の阿部三井物産支店長歸る

毒ガス用鹽問題に絡り知つてか知らずか一役買つた當地三井物産の措置に對しては各方面でかなり重要視してゐるが、十二日入港香港丸で、上京各方面と社用の打合せ中だつた大連三井物産支店長阿部軍兵衛氏が夫人同伴歸連した、例の鹽問題につき語る

いや飛んでもない渦中に卷きこまれたが、あんな問題にならうとは夢にも知らなかつた、從つて三井は全然故意に鹽を渡したのでない事丈はハッキリしておいて貰ひたい、問題は京都からの歸路夕刊を見て初めて知つた位だ、また自分が大連に歸る頃島氏の代表者と稱し鹽を賣つてくれと云つて私を訪れて來たものがあるが島氏に面會するとか島氏の代表者に相違ないと云ふ返電が來たので持鹽全部はやれない二千五百噸程分けた様なわけだ

自分の考へとしては、昔三井は鹽を支那に賣つてゐたが排日貨でその後中絶してゐたものでこれによつて復活も出來たら三井としても大いにやらうと云ふ氣持で試驗的にどんな經路で送られるかためしたのだ、その時は全く毒ガス用なんて事は全然知らなかつたわけである如何にも三井が事情を知つて居つてやつた様に思はれるのは心外である、武昌丸の鹽積問題の話は初耳だ、こゝで揚げてしまつたとなると問題にはなるまい、すべて將來大いに氣をつける必要がある

トラック問題に關係はない

大月隆義氏來連

日本フォード會社員大月隆義氏は十二日入港香港丸で來連したがトラック問題で世論の喧しい折柄とて同氏の來連は相當注目されてゐた、しかるに同氏は語る

自分の今度來連したのは全然トラック問題と關係ない、あの當時自分は滿洲に旅行をしてゐた位である、大體自分は販賣の方をやつてゐて今度もその方の指導と云ふ事についてやつて來たのだ

名譽の戰傷勇士

今朝大連驛に到着

熱河討伐に從軍、名譽の負傷せる戰傷勇士西山一等軍曹以下〇〇名は赤十字病院職員附添のもとに十二日午前七時大連驛到着市民多數の出迎へを受け直に關東倉庫に收容されたが十四日午後四時九番バース出帆御用船營口丸で白衣の凱旋をするさ

御懇篤なる令旨に感激の御禮電

けふ武藤軍司令官が

軍令部長宮に對する御禮電

參謀總長宮に對する御禮電

【新京電話】參謀總長、軍令部長兩宮殿下より令旨を賜はりたるに對し關東軍司令官より十二日左の通り電報を以て御禮を申上げた

本日大元帥陛下の御稜威により熱河作戰の成功せるに對し御懇篤なる令旨を辱うし將兵一同感激の至りに堪へず、謹みて御禮申上ぐ

大元帥陛下の御稜威と殿下の適切なる御指導とにより熱河作戰の成功せるに對し御懇篤なる令旨を辱うし將兵一同感激の至りに堪へず、謹みて御禮申上ぐ

贋滿鐵社員が寫眞機械を詐取

西通り池田商店から

去る二月二十八日午後四時ころ市内西通九一番地寫眞機材料商池田榮彦方へ電話を掛け滿鐵庶務課であるが新京地方事務所へ送りたいから至急取揃へて貰ひたいと左の寫眞機材料を注文した

十六ミリ撮影機二百五十圓、Hンサイン撮影機二百八十圓、ナマフイルム八千呎五百四圓、百呎スプール三個二圓四十錢、四百呎リール二圓四十錢、合計千二十三圓八十錢

それから約三十分ほど經つて滿鐵庶務課水田某と稱する二十七、八歳の背廣に帽子を冠らぬ男が池田商店に現れ「代金は本社へ取りに來て呉れ」と云ひ置き大タクからタクシーを呼び注文の品を持つて立ち去つた、池田商店ではすつかり男の言葉を信用し十一日滿鐵本社へ集金に行つたところ「そんな品物は注文した覺えがない」といふ返事に初めて詐欺にかゝつたと知り驚いて大連署に屆出た、同署では早速市内質屋を臨檢したところエンサイン撮影機が高等屋質店に九十圓で入質してあるを發見、これにヒントを得て大々的に犯人の目星はついたらしく引續き活動中である

春がそこまで來てゐること

……ですかと著草山の觀測所に訪れてみると「もう二、三日前のやうな寒さは斷じて來ませんよ」と答へは頗る積極的ではあるが……十一日は三度まで昇つて今月に入つて最初の高溫でした、けふ少し下つて零下二度になつてゐます、これは高氣壓が全滿一帶に擴がつてゐて、低氣壓はその影さへ見せぬといふ現象のためで全滿一帶が下つてゐます、しかしこの高氣壓は決してこれ以上の寒さを地上へ與れませんし天氣も全滿一帶に晴朗といふわけで、あす、あさつてと經つてゆくに從つて、やがて春暖が訪れて來ませう

……若草山觀測所の太鼓判を押した

工專生暴行

十一日深更二時ごろ市内信濃町百四十五番地志岐ビル三階八號中尾護方へ一人の醉漢が躍び硝子窓を三、四枚叩き破り、物を投げつけたり亂暴の限りを盡すので、中尾方ではすつかり慄へ上り美濃町派出所に急報、森口巡査が驅つけたところ、暴漢は硝子の破片で全身に傷を負ひ血まみれとなつてゐるので取り鎭めようとするや、下駄をふり上げて食つてかゝり、果ては同巡査の制服を引き裂くなど手がつけられぬ狼藉振に遂に檢束留置した、翌朝醉ひの醒めるを待つて取調べたところ右は市内大黒町六六番地高橋方止宿南滿工業專門學校生徒上木圭秘（二一）と判明……一日午後八時ころ被害者中尾方で友人數名と會飲し、酒のうへから喧嘩となつて友人達は全部逃げ出し上木も一旦同家を引き上げたが深更になつて引き返し亂暴に及んだものと判明した

女スパイ潜入の怪聞に大連署活躍

網にかゝつたモガ目下嚴重取調べ中

支那抗日會の手から放たれた女間諜が滿洲潜入を企てゐるとの怪聞は何等……の滿洲侵入に失敗した支那側が手をかへて女間諜によつて慣裝を採りこれを……

抗日

官憲の耳に供せんとする位のことは仕兼ねないので各警察官憲では協力して鋭い監視の目を放ち、殊に市内の支那旅館……

……た日本女性、抗日放送をした日本女性等々……祖國に弓を引く女性の前例もあり支那服に身を包み只一人で北滿を流れ歩く大膽なその行動に嫌疑がかゝり目下本署に留置し連續的取調べ中である

便衣

……

間諜

……

鄕里

……

やすくに丸

船員行方不明

やすくに丸乘組機關部員木下留太郎（三）は九日晚下船したまゝ歸らない、同人は曾つて航空隊に籍を有してゐたことがある

東京驛長勇退

【東京特電十二日發】十七歳の時から神戶驛を振出しに鐵道省に奉職滿四十年間、東京驛長として光つてゐた大角さんは十一日附をもつて勇退の内命を受けたが新任東京驛長は帝都第一等の繁昌地新橋驛長を十四年勤めた堀尾信氏（五）で三重縣大泉村の出身、鐵道省に入つてから卅五年勤續者である

小林多喜二の葬儀

【東京十二日發】蟹工船を以て一躍プロ文壇に乘り出し左翼運動に地下に潜入運動中捕はれの身となり去る二月二十日築地署で淋しく死去した小林多喜二君の葬儀は過般來日本プロ作家同盟で協議中だつたが此程三・一五事件記念日たる十五日を期し勞農大衆葬として全國各地一齊に執行される事に決した

春立ち申候

若草山觀測所でも大きな太鼓判

天氣予報

三月十三日

北西の風晴一時曇

各地氣溫

十二日午前十一時

營口零下一度　奉天零下六度

大連同二度　新京同七度

……

善鬼惡鬼（13）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

夜の墓場（二）

「不孝の子五郎兵衛、謹んで申し上げます。我が血を分けた其方ども、兄は不義因循にすぎ、弟は暴放埓、兩人とも、我が跡目を繼ぐ器にあらず。兩人合體さ心得て父があとを立てよ、かれ〴〵から懇ろな御教訓を下さいましたが我々兄弟、不肖にして、一日も御教訓を守らず、只々、兄弟爭にせめいで日を暮しましたゝめに、今このざまです」

谷中の古寺の墓地の暗がりで、ぼそ〳〵と細をよむやうな聲が聞こえて來る。

父蠡齋の墓の前に土下坐した五郎兵衛が、涙に顔一杯をぬらしながら、墓碑に向つて囁きくどいてゐるのだ。

輟、榊原堤の兄の家にもどつて來た五郎兵衛、日一日たゞこからごうろついたものか、夜に入つて、この墓場へ、蹌踉として現れたのであつた。

「今さなつては、泣いてもくやんでも取かへしが付きません。不肖の拙者、弟たる身で、兄にさからつたばかりに、兄の腕を奪つたものさ思はれます。それのみならず兄よめのお澄ごのは、仲間小ものにまで、賤女さしていやしめられ何れへか出奔いたした樣子、それもこれも皆拙者不心得のいたすさころです。まして、此身は生れもつかぬ片輪さ相成り、素性も知れぬ女ばらにまで、犬猫同然にあつかはれましては、拙者の武士もすたりまする。腕一本の片輪、生きて父上の嘉流を受けつぐ目あてもなく、死して、父上の足下にひれ伏し、御存分の御折檻を受け、人間一匹、叩きなほして、生れなほさうさ存じます。お父上不孝の子五郎兵衛をば、一日おそばへお引よせ下さいますやう」

云ひ終つて、やゝしばし、泣きたふれた。月は利鎌のやうになつて、櫛の間をくゞりくゞり、五郎兵衛の横顔を青白く照してゐた。

遠く嘯きつゞける梟の聲が、春の夜るたしみ〴〵さ思はせる。

さめる人もない、通りかゝる人もない、夜の墓場に、五郎兵衛はしづかにごてらの肌を脱いだ。

刀を膝の下に敷いて、片手で引ぬぎ、白刃を袖にまくのも片手わざで、脇腹にあてるのも片手わざであつた。

が、どうも勝手がわるい。

若し斬り損つたら、といふ不安が、五郎兵衛の心を焦らせた。

「さうだ。窮の一手だ」

思ひなほして、刀の柄を逆にさつて兩膝の間へ挾んだ。で切先を腹へあて、上體を前のめりに、切先の上へ蔽ひかぶさる用意をとゝのへてから

「うむ」とうなづいた。

「さて父上、只今おそばへまゐつて、五郎兵衛の罪をお詫びいたします」

生れてはじめての南無阿彌陀佛

本社特選 新棋戰（其七）

平手番 先番 七段▲溝呂木光治
六段△渡邊東一

【圖は八七馬迄の局面】渡邊氏持駒飛香歩

一 △六二銀不成 ▲五二金
二 △六一飛 ▲四二玉
三 △五三香 ▲六二金
四 △同飛成 ▲三三玉

【土居八段講評】溝呂木君は敵玉に必至のかゝらないこの局面に對し五二金を逃げては七二歩成以下手順に攻めらるゝ惧れあるを以て、一旦五三金を逃げ六二銀引に對し五二金と指したのは妙味ある方法である。

【萩原七段解説】溝呂木氏の五三金に對し渡邊氏六二銀成らずは七二歩を成つても遲いので六二銀と引いたのである、次に六一飛も六二銀を守る意味である、又同氏の五三金より五二金と引いて敵の七二歩成の駒を遊ばして與へて四二玉と逃げて三三玉と安全な方に移したのは巧みであつて渡邊氏は暇く惑はされた氣味がある。

滿洲國より観た映畫「滿洲」

うわさ話

全國及び滿洲藥店一齊に
携帯容器（ポケット）と
育兒讀本進呈！
藥局
景品
WAKAMOTO
錠劑
わかもと
賣出し
胃・腸と榮養に！
ポケット容器進呈
優美 携帯容器
東京ではこのごろ、帝劇や歌舞伎座の廻廊、さては競技場の座席などで、淑女、學生、紳士、御老人方が内懐やハンドバックからコンパクト型で松と浪の蒔繪式の模樣の粋な容器を出して、何か服用する微笑ましい新風景がチョイ〱見受けられます。——之が彼女、彼氏等が好んで愛稱する所謂「携帯容器」でありまして、中には斷然、「錠劑わかもと」がはいつております……。外出先で「錠劑わかもと」を服用するにはこの容器が最も床しく且つ重寶で、各方面から非常に愛賞されますので、此機に全國の皆様にも是非一個はお持ち合せ願ひたいのであります。
疾病衰弱を恢復し、白米食の榮養缺陷を補ひ、スポーツ、勤勞の精力を持續する三大特質を有する「錠劑わかもと」を家庭に備えて適時服用することは既に一般の常識となつておりますが、只今緊急切迫してゐるといふ程の病狀はなくとも、食慾不振とか胸やけ、食べすぎ、宿醉、腹こはし、疲勞といふ風なことは外出先でもよくあることでありますだけに、「錠劑わかもと」は外出先でものべつ必要な保健藥であります。——携帯用容器の必要は其處にあります……。
最新 育兒讀本
二重に贈呈致します小兒科の權威、小田美穂醫學博士の著作に係る「最新育兒讀本」（四六判、六四頁、附、民間療法）の新刊冊子は育兒上ぜひ知つておかねばならぬ事項が網羅しつくされてをり、且つ凡ゆる民間療法と應急手當をも附記してある。家庭に一冊はなくてはならぬ、實に重寶な冊子であります。なほ、この奉仕二品を差上げます期間は二月十一日から三月三十一日まで——期間は絶對嚴守——この機を逸しないで下さいませ——。
主なる適應症
急性慢性胃腸カタル、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー、胃下垂、食慾不振、便秘、肺炎、肺結核、肋膜炎、貧血、脚氣、糖尿病、腎臓炎、神經衰弱、不眠、榮養不良、綠便、粘便、産前産後の衰弱、
藥價低廉
二十五日量—一圓六十錢
發賣元 榮養と育兒の會
東京市芝公園大門内際
振替口座東京一七〇〇番
電話芝三三五、三三八、二二六五番
海外代理店 三井物産株式會社
支店、出張所所在地——大連 奉天 新京 吉林 ハルビン 天津 北平 青島 上海 漢口 廣東 香港 サイゴン マニラ シンガポール ラングーン カルカッタ バタビヤ スラバヤ シドニー メルボルン 孟買 倫敦 紐育 桑港 シヤトル

滿洲國の眞相を全歐に紹介する

關東軍首腦部を訪問した デイリー・メール重役 プライス氏意見

【東京電話】イギリスで百八十萬の發行部數を有する大新聞デイリー・メールの重役ジョウジ・ワード・プライス氏は十日來滿、十一日武藤全權一行の特別列車で全權と快談しつゝ來京した、デイリー・メール紙は終始變らず親日的傾向を示し、日支紛爭に對して事變當初から支那の本質を知悉し日本の立場をよく諒解し、報道に論說に公正なる日本支持の筆陣を張つて來た新聞で、プライス氏も極力日本の立場を支持する親日家である、同氏は過般カナデアン・パーセヒックの世界周遊のエンプレス・オブ・ブリテン號で巡遊の途次日本に立ち寄り、畏くも天皇陛下の謁見を賜つたのであるが、折よく國際危局の震央たる極東に來遊したので旅程を變更し、熱河問題の眞相並に滿洲問題の動向さその核心に觸れて調査研究すべく來滿したもので、十一日武藤全權さの會見に引續き、十二日は午前九時から軍司令部において小磯參謀長さ會見し、隔意なき意見の交換を遂げたが、同氏は

滿洲國の現在の實情並にその將來の進路につき是非その眞相をイギリスはもさより全歐に知らせたい、滿洲國さしては海外に使節を派遣して事態を正解せしむる必要がある

さいふ意向をもらした【寫眞はプライス氏】

發展の見込ある 滿洲の重要產業 內地資本家が注目

【東京特電十二日發】滿鐵增資に伴ひ在滿各種事業はいよ〳〵活氣を呈するものさ豫想されてゐるが滿鐵以外の重要產業さしてもたさへば製糖、製麻、紡績、毛織事業の如きは多少の復活資金をつぎ込めば、今後相當に發展するものさみられ、內地資本家の注目してゐるものは左の如き事業である

南滿製糖 資本金二千萬圓、拂込五十萬圓で經營してきたが糖價の下落、ビイト栽培の失敗等で昭和二年來休業しなるも復活の見込十分

滿洲紡績 營業中なるも更に資金を豐富にして增植すれば今後更に有望さみられてゐる

奉天製麻 奉天製麻會社は休業中なるも同地は麻の產地さして有望であり、製品は特產用に必要なものであるが故に新資金を以てすれば將來有望である

滿蒙毛織 熱河及び內地蒙古の平定でいよ〳〵產毛計畫が本格的さなり、過去の負債を整理し新機構を以て毛織事業に進出することになるであらう

縣教育局復活申請

【奉天電話】奉天省各縣は一、二、三等の階級形式を打破し各縣ともその組織を總務科、警務、土木、內務の一科三局に改正し、教育局は內務局にこれを併合し、教育事務を取扱ふことに決定し、文教部はこれが來年度豫算を削除したが各縣では教育さ內務行政は別個のものであり、王道國家の將來は國民の教育さ自覺にまたねばならぬ國家にとつて重要問題であるさいふので現在教育局を有する四十數縣からこれが復活を當局に申請してゐる

滿鐵農務課の種子苗配布

解氷期も近づき春耕の準備期に入つたので滿鐵農務課では例年のごさく全滿の農家の希望に應じて各原種圃採種田および苗圃の種子並びに果樹苗を配布するが、今年度の數量は左のごさくである

▲改良大豆 大屯、公主嶺、四平街、開原の各原種圃より採つた六萬キロ

▲粟 七年度より初めて實施したが二割乃至四割の增收を見非常に好評を博したので今年も引續き開原、四平街、大屯の各原種圃の大白種を六萬二千キロ瓦配布することゝなつた

▲高粱 熊岳城(大早、萬年、紅纓)撫順(黑殼、京租)大楡樹(北滿、田泰、苛盛)の各採種田より採つたもの六萬キロ瓦

▲果樹苗 瓦房店苗圃の林檎および葡萄苗七千本

なほ希望者は目下夫々滿鐵本社に申込んで居り近く査定を終るので三月末より四月初めにかけて配布する筈

內地米穀現在高 四千六百四十一萬石

【東京十二日發】三月一日現在の米穀現在高は十一日農林省より四千六百四十一萬石さ發表されたが之を基礎さして本年十月末迄の米穀年度における需給推算左の如し

供給(三月一日現在高) (單位千石)

項目	數量
供給(三月一日現在高)	四六、四一二
鮮米移入見込	三、八四〇
灣米移入見込	一、三四〇
外米輸入見込	六八〇
計	五二、二七〇
需要	
一、消費見込	四四、六九四
(但し一ケ月間の消費を六斗七升さ見たる推算)	
一、輸移出見込	二〇〇
計	四四、八九四
差引端境期持高	七、三七六

之を以て見るに五百萬石の持越高を差引くも尚二百三十萬石の過剩米を生ずるわけである

農場經營補助

滿鐵の農業實習所出身者の獨立農場經營者に對する八年度の詮衡は農務課において行つてゐたが、左のごさく決定を見た

▲秋川房太郎(農場經營地、鞍城子)

▲野中彌太延、田中秀穗、石山長衛(共同農場經營地、撫哈)

なほこれで滿鐵の補助農場は四十二農場に達した

目下引き合ひ中の購入は中止か 大汽の古船輸入問題

【東京特電十二日發】大連汽船の古船輸入問題は拓務省の認可を得て實施中のこさゝて、認可を得て既に廻航中の六隻に對しては反對を押し切つて豫定通り輸入する方針にて着々計畫を進め、また新たに契約中のもの七隻、物色中のもの五隻計十二隻については目下拓務省の正式認可を待つてゐるが、一方遞信省においては內地が古船輸入を制限してゐる際、強ひて法律の適用されない大連に廻航してこれを實行するなら、沿岸航路就航を禁ずるさいきまいてなり、若しこれを禁じられる時は古船輸入より更に一層大なる打擊をうけることになるので、結局認可されて廻航中の六隻の輸入は已むを得ないさして其他の引き合ひ中のものは中止して妥協するにいたるものさみられてゐる

日蘇の石油交涉 稻石代表を近く派遣

【東京十二日發】駐日ソウエート通商部石油部長スホドリスキー氏は石油取引に關しソユーズ・ネフチ本部さ打合せの用務を生じ十日東京發モスクワに急行したがモスクワ滯在は十日間位で直に歸任する由、又北樺太石油會社では豫てモスクワにおいて稻石代表さ全ソ聯邦石油輸出組合さの間に基本的協定を遂げた蘇國原油、重油其他の石油類の購買契約交涉のための下準備を進めてゐたが、この程大體手配完了したので同社では再び稻石代表をモスクワに派遣することになつた、而して同氏は來る十七日午後九時二十五分東京發同地に向ふが、北樺太の試掘利權油田一千平方露里の試掘期限の延長に關してもソウエート當局さ交涉することになつた

在滿鮮農へ 安全村設置計畫 本年五月頃から着手

【京城特電十一日發】在滿避難鮮人に對する安全農村設立計畫のため過般來渡滿の田中外事課長は各方面さ折衝の結果、頗る順調に進捗を見たる模樣であるが、仄聞するところによれば、五月解氷期さ同時に黑龍江、奉天兩省各一ケ所に一千戶宛の集團的移住を行ふ筈であるが、何分總督府の豫算さしては僅々四十餘萬圓に過ぎざる計上でこの經費では僅かに五六百戶の處理しか出來ず、從つて今後も年々國家が救濟のため多大の經費を要することゝてこれを東亞勸業公司を經營の主體さし軍部、大使館、滿鐵の援助を受け計畫を進めることになり、目下土地買收を終り將に一號の調査研究中であるが、先づ一戶當り四人內外(二町四反步)を自作せしめ、水田開墾を主さし、畑作をも獎勵し、これが施設さしては大使館から警官の保護を仰ぎ又軍部の指導で鮮農自身の自衞團を組織せしめ漸次醫療、教育、金融機關等を整備して行く筈である、これ等に對しては總て從來の如き旅費の給與でなく營農資金も一切貸付金さしてこれを年賦償却せしめ、總督府から指導員を派遣することになつてゐる、尚この外に原地購買もあるので大體において在滿避難鮮農も五月以降安定することになる

八面相 (投書歡迎 五十行以內 中傷はさらす)

公園改造案一蹴 西山 秀

◇大連市參事會が臨時者立案の五十萬圓を以てする中央公園改造案を一蹴したとは近來に見ない大出來である。國家多難時に際し斯かる單なる裝飾的に過ぎない內容を持つ公園改善案なんか不急中の尤なるものだ

◇若し大連市人健康問題について論ずるならば、兒童健康相談所兒童遊園及び都市煤煙防止等々更により以上緊急の問題多々山積して居る。

◇然るに獨り中央公園改善費はかり急いで計上する動機が那邊にあるか想像に苦しむのである。

ほどく小包 疑問生

◇先日大連の某郵便局に小包を持つて參りましたらそこの局員が「こんなに確かり小包を細で結ばれてもどうせ中央郵便局で解いて中味を調べますから……」さいはれましたが本當でせうか

◇何百何千さいふ小包を此處の局員がいはれたやうに一々解いて中味をお調べになるのでしたらこちらが結んだやうに元通りにして送つて頂けるのでせうか。

◇或人の話では內地の郵便局では中味を調べるのに暗い所に入れるさ中の物が見える機械があるさの事ですが大連にはそんなものはありませんか。

お答へ 例へば內地に小包を送る場合稅關において通關する際局員立會の上全部解いて檢査しますが終るさ局員の手で本格的に包み直し稅關の封印をなして送つてゐますので中央局にては解きません、寧ろ粗雜な包み方では郵便物が破損することがありますから出來るだけしつかり包んで戴き度いのです。その點少し誤解があるさ思ひます。暗い所で見る機械云々は大連にはそんなものはありません、恐らく內地にもありますまい(中央郵便局小包係)

大藏當局はよく諒解 小林取引所長談

大連取引所長小林和介氏は爲替管理法案の關東州實施に關し中央方面の意向をたしかめ關東州さしての特殊の立場を說明旁々內地各市場視察の爲上京中であつたが、十二日入港香港丸で古澤丈作氏さ共に歸連、語る

御承知のやうに大藏省は關東州にも實施する事になつてゐる、しかし日本內地さこゝは色々事情が違ふので特別に寬大な處置が必要なのだ、でその方の諒解を得るやう說明を加へて來た、この問題は內地の方でもまだ細い事が決定してゐない位だから、こちらが實施されるやうになるさしても先の話だ、さにかく問題になつたのは鈔票を外貨さ認め金より鈔票に移るのは金の逃避さ認めるさいふのだから內地方面のこの考へ方で關東州もやられたら大連マーチャントは困る事は判り切つてゐる、しかしこの點に關して中央は理解してゐる、殊に大藏省はよく解つてゐてくれたので話が仕易かつた、この爲替法は、新しい法律さして國家が取締る事になるのだから今迄の樣な考へるさ嚴格になつたわけである

漁業機關充實

【奉天電話】奉天實業廳では滿洲國沿岸漁業に對する今後の發展のため營口の漁業關係機關の內容を充實する方針で徐實業廳長さ井巴漁務科長は十一日營口に向つた

安東輸出入高

【安東電話】昭和七年度における安東の輸出入高は次ぎの如くである(海關調)

項目	金額
總貿易高	五六、九四一、六八二
輸出高	四二、九四四、二六四
輸入高	一三、九九七、四一八
差引出超	二八、九四六、八四六

關稅改正の裏表(上) 在京一記者

經濟的國家主義、關稅障壁の高度化は世界各國における國內產業保護並びにその不況對策さして最近殊更顯著さなつて來た、その結果は國際間商品の障壁が上に築かれしめて世界的不況を益々深刻化すると共に、國內における諸物價を關稅の高度化さ共に著しく騰貴せしめて、消費者の購買力を減殺し兩々相俟ち、今や世界を擧げて不況のどん底へ國家さ國民を奔落せしめやうさして居る、これが是正運動こそは來るべき世界經濟會議の使命であらう

×

我國も御多分にもれず昨年の第六十二議會で思ひ切つた關稅引上げが行はれた、有稅品全部の約七割即ち從價稅品目全部に例外なく最低は現行率に三割五分の附加稅最高は現行率の三倍、未曾有の關稅高度化運動が行はれた、これらの關稅引上の結果產業資本家が甚だしく有利に入つたのはいふまでもないが、當時議會は本法案の審議の結果、二個の決議を附して政府を戒めて居た、即ち

一、南洋材に對する關稅は必ず次期議會までに調査して引上げをなすこと

一、從價稅品目に對し一律に高率の附加稅を賦課することは妥當に非ざるを以て成るべく速かに改正すること

この二ケの決議に對し大藏省は「院議尊重」で議會後早速調査に着手した

特に從價稅品目の改正には全力を擧げて調査研究に當つたのであるが、而して院議の目的は關稅引上げによる保護を必要とせざるものに對しては消費者の利益擁護の立場から、速かに附加稅を撤廢すべしさいふ趣旨であつたので、當局の幹事會では專らこの趣旨に從ひ人絹、砂糖、綿糸、パルプその他合して約二十品を選び出した

これらの諸產業は何れも現在我國の所謂花形產業であつて、これら關係諸會社が如何に巨利を占め如何に高率配當をなしつゝあるかはいふまでもない、若し關稅が產業保護の爲に設けられるものさすれば、保護の必要なきこれら花形株の增配を保護する前に、砂糖や、木綿織物、人絹製品の價段を引下げて生命線にあえぎながら彷徨せる下層大衆の生活費をそれだけ引下げてやることがより急務である

×

極めて明瞭なこの事實に基いて關稅調査會幹事會が前記のやうな人絹、綿織物、砂糖等の附加稅撤廢の調査に着手するや、砂糖會社、人絹會社等から猛烈な反對運動が捲き起された、大會社だけに大財閥、大政黨を通じて表裏から當局に壓迫の勢が加はり、政務當局は態度一變して附加稅撤廢の反對を聲明し事務當局に對してその中止を嚴命した

「少數富業者の聲に對して大衆の聲は誠に低い」とは某大藏當局の述懷であるが、折角生活必需品を引下げやうさする努力も、富を有つ少數富業者の反對に壓せられて、大衆の聲援がなかつたため、遂に附加稅の撤廢は見合すことになり、幹事會の原案は完全に骨拔きさなつて、殘つたものは山林業者救濟のための南洋材さ長丸太、南洋栽培者の救濟のための藥用原料の引上げのための麻黃、生酒石、陶磁器業者救濟のための無稅等、無稅乾ならまだしも大衆消費者の利益は全部お預けさなり、その代り少數富業者の救濟を目的さするものゝみが採擇さなつたのである、以下品目別に說明しよう

×

麻黃、生酒石、骨灰の三品は今日まで從價二割であつたのを改正案で無稅さした、麻黃は同名の植物の莖を乾燥したもので滿洲及び中華民國に產し本邦には生產しない、[illegible]エフエドリン又は麻黃エキスの原料で、一ケ年十萬斤位輸入せられ主さして大日本製藥さ三共製藥で使用して居る

生酒石は葡萄酒を釀造する際その樽に附着するもので重酒石酸加里から組成されてゐる、本邦には生產なくフランスから輸入せられ吐酒石さいふ染色用媒染劑の原料になり昨年は約四十七萬斤輸入した

骨灰は動物の骨を煉燒したる灰白色の粉末で、本邦に生產されない、高級陶磁器の製造發達するに伴ひその輸入が必要さする樣になつた

當局の改正の理由は次ぎの通りである、即ち麻黃及び生酒石は何れも重要なる製藥原料にして本邦に生產なきに拘らず、從價二割の關稅を課せらるゝ爲め、製藥業の發達上不利勘からざるを以つて製藥振興のため、又陶磁器用骨灰も現在從價二割の關稅を課せられて居るが、高級陶磁器の原料なるを以て、これを無稅さし以て本邦輸出陶磁器の品質向上に資する爲め必要であるさいふものである

シーズンを前にして 選手諸君の爲に 岡部平太

春さきの一日、北歐の古都ストックホルムの郊外をあるイギリス婦人さ歩いて居た。いろ〳〵の話の中にこの國で歩くことは非常に疲れが早く來る、それはイギリスよりも空氣が重いせいださ一般にイギリス人は考へて居るさいふことだつた。そのイギリスでも有名なシュラップに會つた時「……パリで走つたら八百米で二三秒のタイムは譯なく上る……それはパリはロンドンより空氣が輕いからだ……」さ話してゐた。

×

我々の經驗ではどうも寒い地方の者が長距離に強い、いひかへるさ身體に持久力があるやうだ。世界の競技場裡で明瞭にそれを示すのはフインランドさノルーエーの選手達である。極東オリムピックでフイリッピンの選手達が他のあらゆる競技に驚く可き技巧さ力を有つにもかゝはらず千五百米以上の競走になるさ問題なく弱いことも吾々は常に經驗して居る。

×

自然の環境における空氣さ身體的な持久力さはどちらが原因でどちらが結果であるかはわからぬが經驗は吾々に語る。ベルリンで體育大學の一教授にこの問題を質問したら「……寒い國の人は血液が濃い、血液が濃いさいふことは同一量の血液中の白血球の數が少ないことである。……血液は濃度が高ければ高い程疲勞は早く來る……」さ如何にもドイツ人らしい解釋をした。

×

どんなことだかよくわからぬが兎も角も寒い空氣で鍛へたものは強いやうだ。新年號の本紙で村上君が滿洲の選手は氣候に惠まれないさいつて居たが、それは一面理由あることであるさ共に見方をかへるさ、こんな寒い空氣に觸れ得ない人から見れば滿洲選手に惠まれた自然の特典だと考へられぬこともない。

×

寒い方がよいさいつて無暗なことをしては勿論よくないが、二月三月のこの空氣はすべての競技に來る可きシーズンの活躍を期する選手諸君の一考も二考も煩はしてよい問題ではないかさ思ふ。

人事

▲ハンヒールド氏(新任奉天駐在米國領事)廣東駐在副領事から榮轉十日着任

大觀小觀

蛇角子も支那新聞をはめてるが元來支那人は昔からうまい事をいふ▲楽を亡ぼすものは楽なりなど、今の事實にあてゝ見ると實に面白い▲臧式毅、湯玉麟など、王道國建設の元勳さして芳名を青史に留む可き好機會に逢ひながら、繁榮の如く自らこれを捨てた▲張學良も、東北四省の主人公さして、名實共にこれを保ち、これを子孫に傳ふ可き果報を持つてゐながら、自ら好んでこれを放棄し、亡びの淵に向つて進んだ▲大きく見て支那自身がそれだ、無理な排日などに浮身をやつし國際聯盟などに依賴せねば、今日の窮狀にはならなかつたものを▲蔣介石はこの道理を知るや知らずや、稍ぐらつきかけた頽勢を挽回する途はいくらもある筈▲蔣を亡ぼすものは蔣なりさ、云はれぬやうにさ忠告するも吾等の親切▲その蔣介石、石家莊に足を留めたのは、閻錫山、宋哲元の爲か▲何さ云つても氣になるは、閻さ韓▲韓は張學良から受け繼いだ平津の勢力さ南京さの間にあつて、妄動を許さぬが▲閻の方は、地位から見ても地盤から見ても、押へもせねばならず、疏遠にも出來ねばならぬ▲相談するにしても北平に呼びつけるわけにはいかず、出ても來ない▲兎に角、これから蔣君一世一代の智慧を絞つて、北支の舞臺に興味深い腕前を見せてくれるに相違ない

本日[illegible]報を添ふ

陣中の話題

月明の長城に立つ一番乘の矢崎參謀
わが社特派員に感謝書

【奉天電話】十數萬の學良系僞軍を控へ熱河攻略に出陣の小畑部隊、ハーモニカに明月を示した矢崎ハーモニカ參謀は服部部隊に屬し嵯々たる萬里の長城線に第一線部隊を率ゐて進撃し川原先遣部隊に先立つて凌源に入城を迂回した冷口の嶮に出て、學良正規軍の死守せる同地方の要塞を占據して長城線第一番乘をなしたが、同參謀は我社特派員の各地における奮闘に對し五百旅團特派員を通じ左の如き感謝の辭を寄せた

貴社各位の奮闘を感謝す、學良打倒成らぬは遺憾なり
長城冷口にて・矢崎勘十

矢崎參謀の豪快さその風貌が窺はれるが冷口占據後さる月明の夜、萬里の長城に六尺豐の長驅を岩壁に寄せハーモニカを吹奏したその沈着さ風流は陣中の話題となつた【寫眞は矢崎參謀】

金融機關も復活
熱河省民愈よ安堵

【錦州十二日發】熱河省内金融機關の速急なる復活に全力を注いでゐる滿洲中央銀行では、わが軍の承徳占領と共に同行員船瀬氏をして國幣二十萬圓を携行、飛行機で承徳に急行せしめたが、熱河興業銀行接收實施を開始し、既報の如く承徳に熱河支行を、省内主要地たる赤峰、凌源、朝陽に分行を設置、朝陽分行主任に滿洲國人を任命派遣し、既に銀行業務を開始した、省民は滿洲國を理解し中央銀行の信用確實なるを認識して喜んでこれを迎へ、業務は順調に進行し、承徳支行も數日中に開店の運びに至る見込である、赤峰、凌源分行開設準備員も十二日午前八時錦州發各々任地に向つた、なほ熱河票の回收は既報の如く熱河票百元に對し國幣二圓と決定したが、省民は滿洲國中央政府が大英斷を以て省民の生活安定策を講じた事に非常なる感謝を捧げ王道政治を謳歌してゐる

大金侍從歸京

【東京十二日發】三陸地方震災地御慰問並に慘狀視察の爲天皇皇后兩陛下より御差遣の大金侍從は四日東京發五日仙臺の宮城縣廳にて宮城、岩手青森三縣知事に對し畏き邊りからの御救恤金及び懇旨、令旨を傳達、爾來七日に亘り震災地を視察したが十二日午前六時五十分上野驛着歸京した

羅府の餘震なほ頻々

【ロスアンゼルス十一日發】南部加州における十日の激震による死者は百二十名、負傷者は約四千名で物質的損害は數千萬弗に上るものと觀られてゐる餘震は尚頻々として起りその強烈なものだけでも十九回に及んでゐる、最も被害の

物凄い火災

【ロサンゼルス十日發】地震のため當市中央にある四百二十八フィートの市廳は物凄い龜裂を生じサンリドロでは石油タンク爆發火災を起しロングビーチでは數名の死者を出した外市内に火災起りさかんに燃えつゝあり更に附近石油地帶に火災起り黑焰濛々たりロサンゼルス郊外ハツチントン公園附近にも火災起り一帶をなめつくした

【ロサンゼルス十日發】當地警察は十日午後八時十五分市内の被害を左の通り發表した

甚だしかつたのはロングビーチで同市では死者六十五名、負傷者千名に達しアナヘイム大通りより住宅地區に至る二哩の間建物の倒壞しないものはない有樣である

死者五三名、負傷二千五百名、重傷二百名である地震は過去一世紀間來の空前の大地震で被害區域は長さ二百哩幅三十哩に及び南はサンデエゴヴエンチラ一帶に渉つてゐる

【ロサンセルス十日發】激震起るやロサンゼルス灣内に碇泊中の艦隊艦隊から直に水兵多數上陸警戒についた各所の火災尚盛んに燃え

死者五百名 ロングビーチ

【東京十一日發】南海岸一帶に午後八時四十分更に激震あり住民は恐怖に襲はれてゐるが當地に達した報告に依るとロングビーチでは死者五百名を出した

陣中の花
熱河省民に王道樂土を説く
男優りの何秀文孃

【赤峰十二日發】今回の熱河討滿に當り雄々しくも立つて第一線に從軍を出願した十名の滿洲國婦人があつた、右十名は〇〇〇團が未だ遼遂にあつた時宣撫班と共に來り、未だ滿洲國の王道樂土の榮光に浴せざる熱河省民に呼びかくべき宣撫班の使命の一部を擔ひたしと申出でたもので宣撫班でもその男優りな申出でに感動したが、戰地で然も最前線に働く宣撫班の危險と彼の女らを同行すべき交通機關の無き事を説明し、これをとゞまらしめんとしたるも納得せず、遂にその代表として一名を同行する事となり、漸く引きとめた、選ばれた女性こそは絞中縣前所生れ何秀文孃で、幼時奉天で育ち後北平で成人せる滿洲國の愛國女性で、その雄辯を以て熱河土民に滿洲國を説き、日本軍の熱河討伐の目的を説明しつゝ軍と共に行動し目下赤峰に在る〇〇〇團と困苦を共にした、親は日にやけ、いたいたしい程であるが滿洲國新女性の名譽を擔つて立つた彼の女は東洋のジャンヌダルクとして陣中に數々の美談を生んでゐる

執政發祥の地に二つの美談
東邊道二村長の義擧

【新京電話】永らく軍閥の治下に呻吟してゐた東邊道も執政陣儀民の發祥地だけあつて昨年十一月討伐以來既に王道政治の光り輝き最近滿鮮人間の融和に關し次の如き美談がある

一、輯安縣子の移住鮮人千家長の崔京錫の窮乏に對し同村長閻德魁外五名が發起となり同情金募集中のところ約四十圓集つたので崔に交附しなほ募集中である

一、寬甸縣久財溝の村長王九動は移住鮮人の本年の農作期におけ る農作資金窮乏を思ひ新たに移住した朝鮮人の農業資金と生活安全のため同村の倉庫内の玉蜀黍三百五十餘石を年二分の低利でこれ等に貸與へることに決定した、さうしてその附近の滿鮮人の融和は側の見る目も美しい位である

(上)戰傷勇士のため幼き銃後の活躍 (下)春は木馬に乘つて(十二日うつす)

休みの日

奉天の春季競馬
天長節に第一回を

【奉天電話】奉天競馬倶樂部春季抽籤馬は去る二月末新馬百三十頭を購入既に抽籤も終つて過般來調練を始めてゐるが同倶樂部にて百頭以上の新馬抽籤馬を購入したのは始めてゞ例年の約三倍に達し新馬中には全滿各競馬の最近の配馬であるだけ相當優秀馬が多數あり同倶樂部十周年記念競馬として五月二十七日より二萬圓附加券附き競馬開催の計畫もありいよいよ來る四月二十九日天長節よりの第一回春季競馬皮切りより奉天競馬ファンの血を沸かすことになつた、尙

懸案であつた同倶樂部所屬競馬場移轉問題については過般協議會を開催の結果いよいよ砂山附近に移轉する事に決定し春季、記念兩競馬終了後砂山新競馬場に移轉する筈であるが現在競馬場同樣發展途上にある西部奉天の砂山附近の競馬場新設は再びこゝ數年の後には移轉のやむなきに至るやも知らないので新競馬場を一時性か若くは恒久性の理想的な一大競馬場を設置するかは現在のところ未定である

六車松竹次長山海關へ

【錦州特電十二日發】松竹六車修氏一行の撮影隊の一部は數日來熱河省都承徳でつぶさに承徳附近の狀況撮影中であるが撮影監督六車修氏は七日午後一時錦州着列車

畑代議士(政友)五ケ月前に家出
今日まで消息不明

【東京十二日發】兵庫縣第五區選出政友會代議士畑七右衞門氏は昨年十月常宿である神田區駿河臺旅館駿臺莊より外出した儘爾來五ケ月を經過し折柄議會開會中にも拘らず一回も登院せず今日に至るも杳として消息不明である、駿臺莊でも用件上で郷里に歸つたものとのみ思つてゐた處最近郷里から政友會本部氣附で同氏宛手紙が數回に亘り來た事から漸く騷ぎ出し黨部でも目下八方心當りを探してゐる(寫眞は畑代議士)

でカメラマン二人を伴ひ山海關より平津地方の狀況撮影のため山海關に向つた

◇白衣の勇士着連◇

十二日朝着連の傷病兵西山一等軍醫以下〇〇名は直ちに大連衞戍病院に入つたが、この勇士たちは十四日午後四時大連出帆の御用船慶雲丸で内地に凱旋の答であると【寫眞は衞戍病院内の傷病兵】

旅順一中
入學許可者發表

旅順第一中學校では昭和八年度第一學年に左記百四十二名の入學を許可したる旨發表した

相楽榮太郎、相澤謙道、秋吉一誠、飽田忠正、安孫子文男、阿部敏男、阿部利夫、安道倚春、池田壽男、市川公義、泉隆廣、伊藤廣雄、井上成一、今井治、大久保健三、太田操六、太田良雄、大塚茂、大塚知義、押野昭、小關隆正、鬼塚樟人、加賀美元男、柏木正之、梶田一美、片桐正雄、神尾滿雄、龜井克巳、川崎清文、岸野滿一、岸本茂男、北野辰男、木村茂正、木村孝、外賀純夫、嚴尚殿、小池勝正、小島炳、小林康人、小山馬、近藤忠雄、齋須寬、齋藤友義、坂本守、崎山平良、佐々木武郎、佐々木睦夫、桂敷登、佐藤榮、佐野保重、佐野吉男、重田文夫、柴坂克弘、柴坂知行、島崎英太郎、島村龍太郎、志水幸吉、白石誠彥、陣内彌三郎、末木太一郎、鈴木一雄、鈴木公平、鈴木久雄、高柔光、高田納、高畑義夫、高山次郎、高山輝美、武井滿男、田尻太郎、多田正倫、多田龍、田中功、田中實、谷村晃、寺田稔、寺田慶博、藤平田晃、富浦幸、富岡城、富成伸吾、長井榮三、永尾操、永長隆、中村耕一、中村茂雄、中原繁利、七島章、西田健、西本弘、橋本健一、橋本遼三郎、原田熊吉、東雅夫、樋口博、平澤萬吉、平野一夫、福地孝、藤原義人、細田寨三、堀井五一、堀野得文、本田稔、松井寬義、松岡日出雄、松崎正隆、松田靜次郎、松永二郎、松原滿雄、松本朗、松本榮太郎、松本嘉彥、前田等、三上洋、水間達道、皆島清、湊鮮一宮崎幸之、惠武巳、毛利勲、毛利元雄、元木一男、森井浩、森川長成、山口俊寬、山口光基、山崎英丸、山崎康生、山田巧治、山田穎一、山本秋良、山吉敏雄、橫田孟夫、橫田達雄、吉田隆保、好宮毅夫、吉山隆、米内山京一、與那原良慶、米谷基治、渡邊春雄、渡邊嶺男

沒落近き張學良

沒落か亡命か恐ろしい運命の切迫に塡りかれて美人を擁して踊り狂ふ學良の焦燥ぶり見るが如し、講談倶樂部四月號の特種實話。

パリで日本版畫展

【東京十二日發】岡田三郎助氏を會長とし本邦版畫の權威者を網羅してゐる日本版畫協會はフランス裝飾美術協會と數次交渉を重ねてゐたが愈々昭和九年一月より六週間の豫定で日佛兩國政府後援の下にパリのルーブル美術館裝飾部で華々しく開催するに決した、此の展覧會では德川中期より明治に至る版畫の中東西兩畫派の縱跡を受けた代表的版畫や協會印刷の近代版畫を展示し新時代の浮世繪の價値を紹介せんとするものである

佐藤美子孃の―
慰問演奏に懇ろな謝狀
湯崗子病院から本社へ

本社は曩にソプラノ歌手佐藤美子孃に湯崗子陸軍病院を慰問させ各地部隊、附屬病院を訪ひ慰問演奏を行ひそれぞれ多大の感動を博したが右につき湯崗子陸軍病院から十二日左の如き懇ろな謝狀が本社へ到着した

謹啓先般御多用中にも拘らずわざわざ當院傷病者慰問のため佐藤美子孃を派遣せられ御慰問被下候段有難く患者一同感激に堪へず候事に浴し全員生涯御好意の一同精々加養に努め再び第一線に起ち邦家のため御厚恩に酬ゆる覺悟致し居候右以書中御禮申上度如斯に御座候敬具

三月十日

湯崗子陸軍病院

奉天工業地
四月から貸下

【奉天電話】鐵道西側の豫定工業地區は奉天市政公署と滿鐵の間において貸付地區を設定するため土地の私賣を市政公署は嚴禁し、一定地域には標杭を立て境界を定めたが、貸附については地代を支拂ふ者にこれを許可する方針であるし、工場經營の實力を有するや否やを調査し若し利權屋式のものあればこれを取消すといふ相當嚴重に取扱ふ意向であり四月一日から貸下に應ずる考へであるが、領事館又は有力者の保證を必要とするといはれてゐる、但し該土地は借地の形式をもつて貸下されるものであれば公平なる納稅の義務を要する筈で、警察權は總領事館の命をもつて滿洲國側の警察條令と法規が適用される模樣である

新開河地方に鮮人移民

【奉天電話】朝鮮總督府小倉、古田兩技師は十一日安奉線にて來奉東亞勸業公司に向坊社長を訪問し鮮人移民に關し工事に着手する新開河方面の實地調査を二週間に亘り行ふべく打合せた灌溉事業の完成を俟ち鮮人の自由移民を計畫の由

安樂椅子

今年の陸軍記念日祝賀式は中央公園忠靈塔前で擧行されたが、この日春陽麗かに晴れど白樂々の積雪があり、ソレにシベリア颪の北風が遠慮なく吹きつけて例年にない寒さであつた

……◇……

定刻前會場につめかけた參列者は何れもこの寒さに辟易し、忠靈塔の蔭に馳け込んで風を避け日向ボッコして時間を待つたが秋霜烈日の秋官森本地方法院長も流石にこの寒さは骨身に應へたと見え

……◇……

コソコソとこの忠靈塔の蔭へ参列の人込みに割り込み「ヤア此處は暖かい、風は吹かないし、お天道樣は照るし、乃公も時間の來るまで此處で待たして貰ひますかね」フイと傍らを見ると消防の今井署長だ

……◇……

この時今井署長すかさず「森本さん火消のそばへ來ると却て暖いかも知れませんよ」で流石の森本法院長もダア

名譽の戰死者
喜峰口方面の

【寬城十一日發】九十兩日に亘る喜峰口の〇戰において服部部隊の名譽の戰死傷者は左の通り

▲戰死　軍曹森林太郎、上等兵佐々木敏夫、同小川德三郎外十一名

▲負傷　大尉高村佐太郎、歩兵曹長田男次郎、少尉伊藤喜四夫、上等兵伏見駒雄外三十五名

警察部長遭難

【福島十一日發】前福井縣警察部長、東京市品川區下大崎一ノ一五松枝角二氏(四三)は去る六日午前七時頃山形縣五色溫泉から福島縣沼尻に向ひ吾妻山のスキー縱走に向つた儘消息を絶つたので福島縣警察部は山形縣警察部と協力搜査方を手配したが同氏縱走の當日は猛烈な吹雪だつたから遭難したものと觀られてゐる

兎戀しく首つり

山梨縣南巨摩郡鰍澤村の加藤虎之助(六三)といふ爺さん、飼ひ兎十五匹を五圓で兎買ひに賣つたが急に淋しくなつて空になつた兎小屋で首をくゝつてしまつた、その遺書に「俺は毛皮だけのつもりだつたが入郎(兎買)は肉までださいつてみんな首をひねつて持つて行つてしまつた、肉は袋に入れてマチの人に喰はせるのださいつたが俺の兎の肉を喰つた奴には化けて出てやるゾ」袋に入つた兎の肉さいふのはソーセージのことで大概のものは兎の肉入りださうだ

入獄計二十六回で刑務所生活が四十四年四ケ月といふ人生の大半を鐵窓裡に暮して來た老爺である

四四年鐵窓で暮す

岐阜縣不破郡荒崎村字長松生れ前科二十六犯柳江吾作(七〇)は去る一月十六日濱松刑務所を出所し、弘法サマを賣つて全國を放浪の行脚をせんと思つたが、一杯呑んだ酒で佛心を變じ同月二十八日濱松市上池川某商店前にあつた反物八點代二百餘圓入りの包の入つた自轉車一臺を搔拂ひ、同市鴨江町小澤古物商へ赴き右贓品を賣らんとしたが買はぬので一圓五十錢を借り名古屋市へ來て中區牧野町六反田大丸旅館へ泊り、贓品を賣捌かんとしてゐた處を笹島署員に捕つたが、この者は文久年間の生れで歸國の資本を稼ぐため泥棒を働いたのがもとで明治三十一年大垣治安裁判所で重禁錮三ケ月監視六ケ月に處せられたのが罪の振出しで強盜傷人、賭博、詐欺各一回、竊盜十五回、監視違反

昭和の大虎狩り

加藤清正時代以來、朝鮮の虎は日本人に馴染深いものとなつてゐるが、毎年朝鮮平北、咸北方面に出沒する虎の數は夥しいものがあるついこの間も咸北城州郡泉陽面といふ嶮しい山奥でどうした彌みか虎が現れて大暴れに暴れるさいふ三日には東文里加野一帶で暴れ廻り農家の飼ひ犬を手當り次第にかみ殺し、續いて四日、五日にも現れて來たので附近住民は戰々兢々さして夜は一人も外出をするものがないさいふ、そこで城州署では近く獵師を督勵して大虎狩りを行ふさ

成層圈

ステップ看護婦

五彩のスポット・ライトの光りを浴びながらジャズの騒音に合せて踊り狂ふダンサー達が、この非常時に萬一日本が戰爭を始めるような場合には絢爛なドレスや振袖をかなぐり捨て、從軍看護婦として雄々しくも戰場に働きたいさいふ計畫が東京ダンスホール經營者間に進められてゐる、卽ち國家有事の際は全ダンサーを從軍看護婦として彈雨の中で我が將兵と共に雄々しく立ち働からうさいふことでその第一着手として六日市内各ホールのダンサーが飛行館に集合衞戍病院軍醫、看護婦らにつき從軍看護婦の心得並びに實地見學を行ひ、尙陸海軍の將士から滿洲問題その他の講演を聽いた、今後はホールにおいて繃帶の卷き方や擔架の運び方等について實地講習を受け、適當の時期をみて全ダンサーを動員し代々木練兵場で實地教練を行ふ筈だと、大變な意氣込みである

わが服部部隊長が 肌着に決死の文字

米山先遣部隊從軍記 (1)

冷口にて　五百旗頭特派員

世界各國の注視をたゞこの一點に集めた皇軍の熱河掃蕩は既に一段落を告げた、そしてこの疾風迅雷的な皇軍の行動は世界人を文字通りアッさいはせたが、今回のこの熱河掃蕩こそは色々な意味において滿洲事變勃發以來の重大使命を帶びてゐたものさいはねばなるまい、それだけに今回の皇軍の意氣新聞記者が從軍を志願した服部部隊は最も嶮岨な山路を、張學良正規軍の眞ッ唯中に突入したのであつた、綏中から遼濵への道それは三つの峻嶮を越え本隊に後發した○○隊の如きも前進不可能さなつて途中から引返した程の道であり しかも右に朝陽線を中心さした正規軍、左に萬里の長城を越えんさする關内正規軍、前面に沙帽山を中心さした四萬の敵兵を控へた服部部隊は最惡の場合における敵軍の挾擊を豫想しての前進である勿論敵の陣地は山の要害を利し我はそれから眼下に見下ろされた隘路の前進である

僕も肌襦袢に決死の文字を書かせ、それを着て出征するこさゝなつたが、兵士にも通じたのか今度こそは皆死を覺悟してくれてゐるよ

これは出發の前日記者が綏中に服部部隊長を訪問したさきの將軍の言葉であつた

◇

そして記者は手前味噌ではないがこの服部部隊の決死先遣部隊、米山○隊に從軍するこさゝなつたのである、矢崎參謀から最後の決心を促され流石にその夜は記者さしても最早生還は期してゐなかつた 米山先遣隊、それは自動車隊さして編成されたものであるが、一臺の裝甲車も無く、更に一部特別車を加へたものであるだけに危險は更に加へられてゐたのである

◇

記者がこの先遣自動車部隊に從軍して綏中を出發したのが、二月二十六日朝、行程約百里を突破して目的地冷口に到着したのが、一週間後の三月四日、それから最速便を利用して錦州に歸り着いたのが十一日の夜であつた、以下記者一箇の行程による從軍體驗を中心さして米山先遣部隊の壯烈な行動を最も正確にかつ記錄的に敍述して行きたいさ思ふ(寫眞は冷口長城の頂にて戰捷を祝ふ米山部隊の幹部、鐵兜を冠らず左を向いてゐる髯の無いのが米山部隊長)

米山部隊行程

▲第一日宿營地　李家屯、天候小雪後晴戰無し

▲第二日宿營地　沙帽山、天候快晴路營子の攻擊、敵兵力百名、敵損三十名、第十九旅騎兵二連沙帽山の攻擊、敵兵力三千名、迫擊砲二門、機關銃四門、敵損五百名

▲第三日宿營地　老爺廟、天候快晴、野鶏溝嶺の攻擊、敵兵力二千五百名、山砲四門、迫擊砲五門、機關銃四門、敵損七百名獨立第八旅廟嶺から蕭家林子、北營子、八家子まで一氣に自動車で敗走する敵兵を追擊また追擊

▲第四日宿營地　東島龍白、天候小雪後曇、哈叭○の攻擊、敵兵力五百名、平射砲二、迫擊砲三門、敵損二百五十名(遼濵)の攻擊、敵兵力八千名、第二九旅、第三〇旅、第百三〇師、第六八七團、敵損五百名、遼濵から石楊子まで又もや一氣に敗走兵を追擊また追擊その間の敵兵力三百名敵損百名

▲第五日宿營地　北營子、天候快晴、魚鱗山において後方に離れた輜秣輸送車の搭護小隊を遊走兵團が襲擊、敵兵力一千三百名、機關銃、迫擊砲、敵損三百名

▲第六日宿營地　天新庄(但し同地に宿泊したのは尖兵部隊のみにて先遣本隊は約二里半後方の張杖子に宿泊)天候大雪大雷行軍三門店からの敗走兵の追擊三門店の敵兵の八百名、敵損二百名、土石門から長城冷口までの大追擊、沈克の敗走兵力三千五百名、敵損六百名、冷口入口において北平から前進しつゝあつたものさ見られる、第三十二師の騎兵部隊および冷口に休んでゐた步兵部隊さ交戰一氣に敵を敗走せしめた

▲第七日宿營地　湯家林子、天候快晴

我軍の損害

二十八日沙帽山負傷一名▲廿八日胡家溝戰死二名(谷口軍曹、砂田一等兵)負傷二名、沙帽山負傷一名、野鶏溝負傷二名▲一日廟嶺戰死一名(山崎上等兵)負傷一名、劉家高鋪負傷一名、大城子負傷一名▲二日魏昌負傷九名、戰死一名(淺田曹長)▲三日百牛群負傷一名▲四日冷口負傷一名、芹菜河負傷一名、計戰死四名、負傷廿二名

春・旅行シーズン 賑やかな出船

大商見學團・海軍部隊・將校團 けふのはるびん丸

春日うらゝに輝く旅行シーズンに入り十二日出帆のはるびん丸は三つの團體を

内地に 運んだ、まづ大連商業學校の内地見學旅行團百三十五名が太田、馬場兩教諭に引率され元氣よく乘船する、大半が内地を初めてさ云ふ滿洲ッ子だ、兩教諭は交々「商業さしては二回目の試みです、日本の一流名邑都市を見學させて來ます、特に内地のものが滿洲に對しどんな考へ方をしてゐるかさ云ふ事を學生の目から觀察させたいです、月末歸連します」見送りの父兄等さ一同はしやぎ切つてゐる、つぎに○○方面に活躍中であつた海軍部隊四十五名が

指揮官 坂本少尉に引率されて夫々原隊に歸つて行つた、一ケ月前全國各艦團より選拔された大、中隊長の滿洲北支視察團の上住少佐を主班さする一行十二名が歸隊して行つた「熱河討伐に打つかつて思はぬ拾ひものをした、軍隊に歸つてから兵士等の訓練に好い參考になつた」將校連すつかり滿足して離滿した

ドイツ美人來連

十二日入港の香港丸に美しいドイツ美人、マリヤコルマンペンゲルさ云つて三年前日本に母國から觀光に來たがそのまゝ風光の好い日本を去り兼ね舞踏教師さして働いてゐたが今回西海ホールから依賴され同ホールで舞踏教授の爲愛人である吉田修氏さ共に來連した

寫眞說明 (上)海軍部隊の離連 (下)大連商業學校見學團の出發

謝外交總長見舞電

【新京電話】去る十日米國ロサンゼルス一帶に突發せる大地震に對し滿洲國當局では深く同情し十二日謝外交總長の名をもつて見舞電を發するさころあつた

名譽の戰傷勇士

今朝大連驛に到着

熱河討伐に從軍、名譽の負傷せる戰傷勇士西山一等軍曹以下○○名は奉天赤十字病院醫員附添のもさに十二日午前七時大連驛到着市民多數の出迎へを受け直に關東倉庫に收容されたが十四日午後四時九番バース出帆御用船慶雲丸で白衣の凱旋をするさ

問題の人を乘せて けふ入港の香港丸

渦中に捲込まれ心外である

毒ガス用鹽問題の 阿部三井物産支店長歸る

毒ガス用鹽問題に絡り知つてか知らずか一役買つた當地三井物産の措置に對しては各方面でかなり重要視してゐるが、十二日入港香港丸で、上京各方面さ社用の打合せ中だつた大連三井物産支店長阿部重兵衞氏が夫人同伴歸連した、例の鹽問題につき語る

いや飛んでもない渦中に卷きこまれたが、あんな

問題に ならうさは夢にも知らなかつた、從つて三井は全然故意に鹽を渡したのでない事丈はハツキリしておいて貰ひたい、問題は京都からの歸路夕刊を見て初めて知つた位だ、また自分が大連に居る頃島氏の代表者さ稱し鹽を賣つてくれさ云つて私を尋ねて來たものがあるが島氏に照會するさ島氏の代表者に相違ないさ云ふ返電が來たので持鹽全部はやれない二千五百噸程分けた樣なわけだ

自分の 考へさしては、昔三井は鹽を支那に賣つてゐたが排日貨でその後中絶してゐたものでこれによつて復活も出來たら三井さしても大いにやらうさ云ふ氣持で試驗的にどんな經路で送られるかをためしたのだ、その時は全く毒ガス用なんて事は全然知らなかつたわけである如何にも三井が事情を知つて居つてやつた樣に思はれるのは

心外で ある、武昌丸の鹽積載の話は初耳だ、こゝで掲げてしまつたさなるさ問題にはなるまい、すべて將來大いに氣をつける必要がある

トラック問題に關係はない

大月隆義氏來連

日本フォード會社員大月隆義氏は十二日入港香港丸で來連したがトラック問題で世論の喧しい折柄さて同氏の來連は相當注目されてゐた、しかるに同氏は語る

自分の今度來連したのは全然トラック問題さ關係ない、あの當時自分は臺灣に旅行をしてゐた位である、大體自分は販賣の方をやつてゐて今度もその方の指導さ云ふ事について來たのだ

御懇篤なる令旨に 感激の御禮電

けふ武藤軍司令官が

【新京電話】參謀總長、軍令部長兩宮殿下より令旨を賜はりたるに對し關東軍司令官より十二日左の通り電報を以て御禮を申上げた

軍令部長宮に對する御禮電

本日大元帥陛下の御稜威により熱河作戰の成功せるに對し御懇篤なる令旨を辱うし將兵一同感激の至りに堪へず、謹みて御禮申上ぐ

參謀總長宮に對する御禮電

大元帥陛下の御稜威さ殿下の適切なる御指導さにより熱河作戰の成功せるに對し御懇篤なる令旨を辱うし將兵一同感激の至りに堪へず、謹みて御禮申上ぐ

贋滿鐵社員が 寫眞機械を詐取

西通り池田商店から

去る二月二十八日午後四時ごろ市内西通九一番地寫眞機材料商池田榮彦方へ電話を掛け滿鐵庶務課であるが新京地方事務所へ送りたいから至急取揃へて貰ひたいさ左の寫眞機材料を注文した

十六ミリ撮影機二百五十圓、Hンサイン撮影機二百八十圓、ナマフイルム八千呎五百四圓、百呎スプール三個二圓四十錢、四百呎リール二圓四十錢、合計千二十三圓八十錢

それから約三十分ほど經つて滿鐵庶務課水田某さ稱する二十七、八歲黑背廣に帽子を冠らぬ男が池田商店に現れ「代金は本社へ取りに來て異れ」さ云ひ從き大タクからタクシーを呼び注文の品を持つて立ち去つた、池田商店ではすつかり男の言葉を信用し十一日滿鐵本社へ集金に行つたさころ「そんな品物は注文した覺えがない」さいふ返事に初めて詐欺にかゝつたさ知り驚いて大連署に屆出た、同署では早速市内質屋を臨檢したさころエンサイン撮影機が浪速町質屋店に九十圓で入質してあるを佐藤刑事が發見、これにヒントを得て大膽犯人の目星はついたらしく引續き活動中である

春がそこ

まで來てゐるこさを若草山の觀測所に訪れてみるさ「もう二、三日前のやうな寒さは斷じて來ませんよ」さ答へは頗く消極的ではあるがさなお告げしてくれた

十一日は三度まで昇つて今月に入つて最初の高溫でした、けふ少し下つて零下二度になつてゐます、これは高氣壓が全滿一帶に擴がつてゐて、低氣壓はその影さへ見せぬさいふ現象のためで全滿一帶が下つてゐます、しかしこの高氣壓は決してこれ以上の寒さを地上へ與れませんし天氣も全滿一帶に晴朗さいふわけで、あす、あさつてさ經つてゆくに從つて、やがて春暖が訪れて來ませう

さ朗かに笑ひながら春暖來の太鼓判を押した

工專生暴行

十一日深更二時ごろ市内信濃町百四十五番地志岐ビル三階八號中尾謙方へ一人の醉漢が躍び硝子窓を三、四枚叩き破り、物を投げつけたり亂暴の限りを盡すので、中尾方ではすつかり樓へ上り美濃町派出所に急報、森口巡査が驅つけたさころ、暴漢は硝子の破片で全身に傷を負ひ血まみれさなつてゐるので取り鎭めようさするや、下駄をふり上げて食つてかゝり、果は同巡査の制服を引き裂くなど手がつけられぬ狼藉振に遂に檢束留置した、翌朝醉ひの醒めるを待つて取調べたさころ右は市内大黑町六六番地高橋方止宿南滿工業專門學校生徒上木圭稅(二)─假名─で十一日午後八時ごろ被害者中尾方で友人數名さ會飮し、酒のうへから喧嘩さなつて友人達は全部逃げ出し上木も一旦同家を引き上げたが深更になつて引き返し亂暴に及んだものさ判明した

女スパイ 潜入の怪聞に 大連署活躍

網にかゝつたモガ 目下嚴重取調べ中

支那抗日會の手から放たれた女間諜が滿洲潜入を企てゐるさの怪聞に僞はり偽勇軍の滿洲攪亂に失敗した支那側が手をかへて女間諜によつて情報を探りこれを

抗日 宣傳の具に供せんさする位のこさは仕兼ねないので、各署高等係では協力して鋭い監視の目を放ち、殊に市内の支那旅館には嚴重な網を張つて不逞の徒の奧地潜入に備へてゐる折柄、去る八日市内寺内通裕長棧に北平から來連投宿中の南方人趙化齊(二八)及び妹さ稱する趙徐氏(二)の兩名を

便衣 隊の容疑で取押へ目下趙化齊を本署に留置し妹は釋放その行動を監視してゐる、所持品等は何等怪しいものを携帶してゐなかつたが、兄妹共鮮るモダンタイプでその言動より推し便衣隊又は

間諜 でなくば思想的背景を持つものでないかさ引續き嚴重取調中である、さらに去る九日市内奧町某支那旅館に若い支那婦人が唯一人投宿してゐるを臨檢の大連署員が取調べるさ「私は日本人です警察から怪しまれる女ではありません」さ美しくメイキアップした柳眉を逆立てた、本署に連行取調べるさ高知縣生れ今中靜子(二)さいひ通遼の某カフエーに女給を働いてゐたが、今度

郷里 へ歸る途中であるさ申立てゐるが、かつて抗日放送をした日本女性、祖國に弓を引く女性等々……の前例もあり支那服に身を包み只一人で北滿を流れ歩く大膽なその行動に疑はしき點あり目下本署に留置し通遼領事館に照會中である

花も笑ひ初めるさいふ彌生の月にはいつてドッさ雪交りの寒さが全滿に襲ひかゝり、春も立ち往生するさいふ天變を來し、「珍しい雪さ寒さだ」さ氣溫に正直する人々はちよつさ外出もおつくうがつたが、十一日から漸く本格に立ち返つて南向きの硝子張りの

軒下の梅 蕾が頭かに綻へつて來た、もう春だ！さホッさ人々の顔を擴げさせるほどになつた、春だ、春だ、そこで本當に

やすくに丸 船員行方不明

やすくに丸乘組機關部員木下留太郎(二)は九日晩下船したまゝ歸らない、同人は嘗つて航空隊に籍を有してゐたこさがある

東京驛長勇退

【東京特電十二日發】十七歲の時から神戸驛を振出しに鐵道省に勤め勤續四十年間、東京驛長さして光つてゐた大角さんは十一日附を以て勇退の内命を受けたが新任東京驛長は帝都第一等の繁昌地新宿驛長を十四年勤めた堀尾信氏(五)で三重縣大泉村の出身、鐵道省に入つてから卅五年勤續者である

小林多喜二の葬儀

【東京十二日發】蟹工船を以て一躍プロ文壇に乘り出し左翼陣營に地下に潜入運動中捕はれの身さなり去る二月二十日築地署で寂しく死去した小林多喜二君の葬儀は過般來日本プロ作家同盟で協議中だつたが此程三・一五事件記念日たる十五日を期し勞農大衆葬さして全國各地一齊に執行さるゝ事に決した

天氣予報

三月十三日

北西の風晴一時曇

各地氣溫(十二日午前十一時)

旅順零下一度　奉天零下六度
大連同　二度　新京同　七度
營口同　三度　新義州同二度

善鬼惡鬼 (13)

平山蘆江作
刈谷深隍繪

夜の墓場（二）

「不孝の子五郎兵衛、謹んで申し上げます。我が血を分けた其方ども、兄は因循姑息にすぎ、弟は粗暴放埓、兩人とも、我が跡目を嗣ぐ器にあらず。兩人合體と心得て父があとを立てよと、かれ〴〵から懇ろな御教訓を下さいましたが、我々兄弟、不肖にして、一日も御教訓を守らず、只々、兄弟墻にせめいで日を暮しましたゝめに、今このざまです」

谷中の古寺の墓地の暗がりで、ぼそ〴〵と經をよむやうな聲が聞こえて來る。

父嘉鐵齋の墓の前に土下坐した五郎兵衛が、涙に顔一杯をぬらしながら、墓碑に向つて掻きくどいてゐるのだ。

昨晩、柳原堤の兄の家にもどつて來た五郎兵衛、日一日をどこからどううろついたものか、夜に入つて、この墓場へ、飄然として現れたのであつた。

「今となつては、泣いてもくやんでも取かへしが付きません。不肖の拙者、弟たる身で、兄にさからつたばかりに、兄の命を奪つたものと思はれます。それのみならず兄よめのお濱どのは、仲間小ものにまで、貴女としていやしめられ何れへか出奔いたした樣子、それもこれも皆拙者不心得のいたすところです。まして、此身は生れもつかぬ片輪と相成り、素性も知れぬ女ばらにまで、犬猫同然にあつかはれましては、拙者の武士もすたりました。腕一本の片輪、生きて父上の名流を受けつぐ目あてもなく、死して、父上の足下にひれ伏し、御存分の御折檻を受け、人間一匹、叩きなほして、生れなほさう存じます。お父上不孝の子五郎兵衛をば、一旦おそばへお引よせ下さいますやう」

云ひ終つて、やゝしばし、泣きたふれた。月は利鎌のやうになつて、樹の間をくゞりくゞり、五郎兵衛の横顔を青白く照してゐた。

遠く啼きつゞける梟の聲が、春の淺さをしみ〴〵と思はせる。

とめる人もない、通りかゝる人もない、夜の墓場に、五郎兵衛は心しづかにどてらの肌を脱いだ。

刀を膝の下に敷いて、片手で引ぬぎ、白刃を袖にまくのも片手わざ、腹にあてるのも片手わざであつた。

が、どうも勝手がわるい。

若し斬り損つたら、といふ不安が、五郎兵衛の心を鈍らせた。

「さうだ。奥の一手だ」

思ひなほして、刀の柄を逆にさつて兩膝の間へ挾んだ。で切先を腹へあてゝ、上體を前のめりに、刃先の上へ蔽ひかぶさる用意をとゝのへてから

「うむ」とうなづいた。

「さて父上、只今おそばへまゐつて、五郎兵衛の罪をお詫びいたします」

生れてはじめての南無阿彌陀佛をおとなへながら、今、といふ際、石塔のかげから

「おい〳〵」と呼ぶ聲がする。

五郎兵衛は、きつと正面を見つめると、

「誰だ何者だ」

「お前さん、死ぬ氣かい」といふ

「そんなにいらねえ命なら、おいらにくれる氣はないかえ」

のつそり現れたのは脚絆甲掛わらじばき、山道の手拭で頬かむりをした遊び人風の男だつた。

本社特選 新棋戰（其七）

平手番交　七段▲溝呂木光治
六段△渡邊東一

【圖は八七馬迄の局面】渡邊氏持駒飛香歩

△六二銀不成　▲五二金
△六一飛　▲四二玉
△五三香　▲六二金
△同飛成　▲三三玉

【土居八段講評】溝呂木氏は敵玉に必至のかゝらないこの局面に對し五二金と逃げては七二歩成以下手順に攻めらるゝ懼れあるを以て、一旦五三金と逃げ六二銀引に對し五二金と指したのは頗る妙味ある方法である。

【萩原七段解説】溝呂木氏の五三金に對し渡邊氏六二銀成らずは七二歩と成つても遲いので六二銀と引いたのである、次に六一飛も六二銀を守る意味と先手を取る意味である、又同氏の五三金より五二金と引いて敵の七二歩成の順を遅らして與へず四二玉と逃げて三三玉と安全な方に移したのは巧みであつて渡邊氏は輕くかはされた氣味がある。

キネマ

滿洲國より觀た映畫「滿洲」

滿鐵弘報係が目下製作中の滿洲國建國記念中央委員會委囑の宣傳映畫は從來の滿洲宣傳映畫と異つた點は滿洲國より見た滿洲をテーマとした作品であることで、新京に於ける建國一周年慶祝大會を始めとして芥川、早川兩氏一行が出張撮影中である

うわさ話

「叫ぶアジア」は撮影進行し昨日は終天で滿鐵々道部の大々的後援を得て▲脫線機を使用して貨物列車の脫線衝突の場面を撮影したが二度とやり直しが出來ぬ場面なので撮影に萬全を期し目下終天にある滿鐵の早川技師も特別應援でクランクした譯である▲中央映畫館を退館して靜養中だつた瀬愛光君はけさの船で兵庫縣下の父母の許へ一時歸省した▲滿洲映畫人協會では下山美登里氏の盡力で會員章の圖案が出來上つたので目下委員間を持廻り審議中で近く決定注文する▲帝國館支配人に乗出した小笠原雷音君、御當人にまで猛進して「驀進街」で熱演を擲つてゐる▲これでも泣かぬか、これでもかといふのが寶館の「涙の渡り鳥」だといふ根岸樣の撮影の評通り大入滿員▲「群行燈」でデビュウした大谷日出男は果然興味を集め日活館の前を「千鳥蔵だ」「日出男だ」と噂して行く若い女性がある、滿洲もスピード時代だ▲陸軍記念日は晝間興行がよく、土曜日も餘り夜間が振はず日曜日に入つたが▲最近の映畫街の客足が妙に土曜日の夜が淋く商業者間から不思議がられてゐる

藥局
景品
WAKAMOTO
錠劑 わかもと 賣出し
胃腸と榮養に!
わかもと
全國及び滿洲藥店一齊に
携帯容器と育兒讀本 進呈!
優美 携帯容器
東京ではこのごろ、帝劇や歌舞伎座の廻廊、さては競技場の座席などで、淑女、學生、紳士、御老人方が内懐やハンドバックからコンパクト型で松と浪の蒔繪式の模樣の粹な容器を出して、何か服用する微笑ましい新風景がチョイ〱見受けられます。——之が彼女、彼氏等が好んで愛稱する所謂「携帯容器」でありまして、中には斷然、「錠劑わかもと」がはいつております……。外出先で「錠劑わかもと」を服用するにはこの容器が最も床しく且つ重寶で、各方面から非常に愛賞されますので、此機に全國の皆樣にも是非一個はお持ち合せ願ひたいのであります。
疾病衰弱を恢復し、白米食の榮養缺陷を補ひ、スポーツ、勤勞の精力を持續する三大特質を有する「錠劑わかもと」を家庭に備えて適時服用することは既に一般の常識となつておりますが、只今緊急切迫してゐるといふ程の病狀はなくとも、食慾不振とか胸やけ、食べすぎ、宿醉、腹こはし、疲勞といふ風なことは外出先でもよくあることでありますだけに、「錠劑わかもと」は外出先でもものべつ必要な保健藥であります。——携帯用容器の必要は其處にあります……。
最新 育兒讀本
二重に贈呈致します小兒科の權威、小田美穗醫學博士の著作に係る「最新育兒讀本」(四六判、民間療法、六四頁)の新刊册子は育兒上ぜひ知つておかねばならぬ事項が網羅しつくされてをり、且つ凡ゆる民間療法と應急手當をも附記してある。家庭に一册はなくてはならぬ、實に重寶な册子であります。なほ、この奉仕二品を差上げます期間は二月十一日から三月三十一日まで——期間は絶對嚴守——この機を逸しないで下さいませ。
主なる適應症
急性慢性胃腸カタル、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー、胃下垂、食慾不振、便秘、肺炎、肺結核、肋膜炎、貧血、脚氣、糖尿病、腎臟炎、神經衰弱、不眠、榮養不良、綠便、粘便、產前產後の衰弱、
藥價低廉
二十五日量 一圓六十錢
製賣元 榮養と育兒の會
東京市芝公園大門内際
振替口座東京一七〇〇番
電話芝三三五、三三三八、三三六五番
海外代理店 三井物產株式會社
支店、出張所所在地——大連 奉天 新京 吉林 ハルビン 天津 北平 青島 上海 漢口 廣東 香港 サイゴン マニラ シンガポール ラングーン カルカツタ バタビヤ スラバヤ シドニー メルボルン 孟買 倫敦 紐育 桑港 シヤトル

滿洲日報

張學良の下野により國際政局に重大變革

聯盟は認識不足を自覺すべく支那自身も方向轉換

【東京十二日發】張學良の下野による北支政局の急旋回は單に日支關係のみならず、聯盟もイギリスも而して支那自身の對外政策上に一切の清算時期を齎すであらう、現代支那の擬制的國家形態を飽迄西洋の正規のそれと誤認して力瘤を入れて來た聯盟は、學良下野といふ事實に直面して、今更自己の認識不足を滿喫してゐるに違ひない、而して聯盟もこれ迄のような力瘤の入れやうも出來まいし、英米も支那に對して再反省するであらう、それよりも何事につけ出足の早い支那は私かに方向轉換を策してゐる事は各方面に到達せる情報によるも聯盟賴むに足らず、英米兩國の内外財政最近の窮迫振りでは是亦大した援助を受くる譯にも行かぬ事は南京政府自身も痛感してゐる、反滿運動も最早潔く斷念しなければならぬ、只未だに消えやらぬ全國の抗日氣運を何時如何なる方法で抑制し以て日支直接交渉の機會を作るかゞ、今後蔣介石に課せられた一大試金石だ、日支直接交渉を爲し得るや否やその成否如何が蔣介石自身の政權存續を決定する唯一最大の關鍵であらう

危機去らぬ北支政局

政權を繞り内爭表面化か

【北平特電十二日發】古北口における抗日滿軍の大敗、これに續く張學良の下野外遊により平津政權は蔣介石の掌握するところとなり表面平靜に歸したる如く見えるも、張學良が南下に際し昨日麾下の將領たる萬福麟が蔣介石を通じて下野を強制せしめたとの理由で萬福麟を暗殺したことは對内的に異常な衝動を與へ、 引いて意外なる内爭を惹起するやも測り難く、一方蔣介石が石家莊において開く北支時局收拾の重大會議が如何なる結論に達するか、一般の注目する所であり、その結論に對する閻錫山、韓復榘の態度その他安福派、反蔣派、左派國民黨の暗躍等内面的事情複雜し居り、北支政局はなほ幾多の危機を孕んでゐる

掠奪し盡された熱河の離宮

皇軍その暴戻に驚く

【錦州にて板倉特派員十二日發】熱河といへば直ぐ離宮を思ひ出される程昔から風光の明媚と結構の壯麗を誇つてゐた、承德の清朝離宮は乾隆帝の時代に竣工したもので阿片戰爭の際には西太后の避難地でもあり長く清朝の避暑地として、器物調度等目をそばだゝしむるものばかりであつた、ところが最近暴戻なる湯玉麟以下の匪首がこの歴史ある離宮を占領してからは昔の面影なく荒廢しつゝあつたが、本月四日わが川原部隊が承德に入城し、この由緒ある離宮が旅團及び師團の司令部に當てられる事になり、我軍がこの離宮に入つたさきには金箔をちりばめた壁ははがれ、古色を誇る佛像初め調度は總て無智暴戾の徒に掠奪され、離宮内の目ぼしいものはことごとく失くなり、表布をはがれた蒲團や中味の失くなつた器具の空箱等が一杯に散亂してゐる有樣で、見るかげもない慘狀であつた、絢爛さ由緒を誇り、旅人の足をとゞめさせた夢の國熱河の離宮は呪ふべき匪賊等の手に完全に破壞されて了つてゐたのである○○團長以下いたくこの歴史ある離宮の慘狀を惜んでゐると（寫眞は離宮の一部）

平津物價暴騰

避難民殺到に

【錦州特電十一日發】某方面に達したる情報によれば目下平津方面における軍閥、政客等は熱河作戰の波及を恐れ人心著しく動搖し

視角を變へてル大統領軍縮に關心

國務長官と重要協議

【ワシントン十日發】ルーズヴエルト大統領は十日夜突如ホワイトハウスに國務長官ハル氏軍縮會議問題に關し重要協議を遂げた、會議内容に關しては各巨頭何れも口を緘して語らず會議は軍事費の即時一大削減に關する腹案を披瀝したこと詳細は全く判明しないが極東の情勢、ドイツの軍備充實、南米各國の紛爭に鑑み且つまた一面財政緊縮の内政的必要より列國に率先して軍縮を促進せんとするに在ることは確實である

零下四十餘度凍原の進軍

北方部隊戰績につき松室大佐談

滿鐵增資法案上程

衆議院本會議（十一日）

一、滿鐵株式引受けに關する法律案（政府提出）

堀切次官　預金部から今二億圓出せといつても無理然し漸を追へば出來ぬ事は

重要法案の運命

學良下野の報に足並全く亂れる

山海關方面の敵情

敵將の戰死

滿鐵法案委員

十八名を決定

回教徒軍省境にて支那軍と衝突危機

兩者の交渉遂に決裂

自動車收用

山に逃げた兵匪掃蕩

熱河濟清方針

名譽の戰死者

喜峰口方面の

日用兵一時千兵養

平津省民俗謠で熱河敗殘兵嘲笑

低空飛行し機關銃で猛射

我空軍の決死隊行動

敗殘支那軍

密雲山岳地帶に集結

聯盟脫退の

豫算折衝終る

八田副總裁

十三日東京發

低資融通手續

政費五億弗節約

アメリカ下院を通過

幾夜か露營

自衞の紛擾

西北の風に

一萬の敵を

新任ソ大使著京

三陸震災救濟法案

陣中の話題

月明の長城に立つ 一番乘の矢崎參謀

わが社特派員に感謝書

【奉天電話】十數萬の學良系正規軍を控へ熱河攻略に出陣の小隊を得、ハーモニカに隊日月を示した矢崎ハーモニカ參謀は服部部隊に屬し勝々たる萬里の長城線に第一線隊を率ゐて進擊し川原先遣部隊に先立つて凌源に入城を迂回した冷口の喉に出で、學良正規軍の確守せる同地方の要塞を占據して長城線第一番乘をなしたが、同參謀は我社特派員の各地における奮闘に對し五百旗頭特派員を通じ左の如き感謝の書を寄せた

貴社各位の奮闘を感謝す、學良打倒成らねば遺憾なり

長城冷口にて　矢崎勘十

矢崎參謀の豪快さその風貌が窺はれるが冷口占據後さる月明の夜、萬里の長城に六尺餘の長軀を岩壁に寄せハーモニカを吹奏したその洒者さ風流は陣中の話題となつた【寫眞は矢崎參謀】

募兵嚴禁 各縣に通令

【奉天】奉天省警務廳では熱河討伐に際し滿洲國義勇軍を組織するその口實で軍政部の諒解を得ず募兵をなするものあり、斷然これを許可せぬ旨を各縣に通令した定國新編第一軍も亦幹部の動搖で募兵を嚴禁した

成層圏

昭和の大虎狩り

加藤淸正時代以來、朝鮮の虎は日本人に馴染深いものとなつてゐるが、每年朝鮮平北、咸北方面に出沒する虎の數は夥しいものがあるついこの間も咸北城州郡梁峴面といふ嶮しい山奥でさうした猛者かい虎が現れて大暴れに暴れるさいふ三日には東文里加野一帶で暴れ廻り農家の飼ひ犬を手當り次第にかみ殺し、續いて四日、五日にも現れて來たので附近住民は戰々兢々さして夜は一人も外出するものがないさいふ、そこで城州署では近く獵師を督勵して大虎狩りを行ふさ

ステップ看護婦

五彩のスポット・ライトの光りを浴びながらジャズの騷音に合せて踊り狂ふダンサー達が、この非常時に萬一日本が戰爭を始めるような場合には綺麗なドレスや振袖をかなぐり捨て、從軍看護婦さして雄々しくも戰場に働きたいさいふ計畫が東京ダンスホール經營者間に進められてゐる、卽ち國家有事の際は全ダンサーを從軍看護婦さして彈雨の中で我が將兵さ共に雄々しく立ち働からうさいふここでその第一着手さして六日市内各ホールのダンサーが飛行館に集合衛戍病院軍醫、看護婦らにつき從軍看護婦の心得並びに實地見學を行ひ、同陸海軍の將士から滿洲問題その他の講演を聽いた、今後はホールにおいて繃帶の卷き方や擔架の運び方等について實地講習を受け、適當の時期をみて全ダンサーを動員し代々木練兵場で實地訓練を行ふ筈だ、大變な意氣込みである

四四年鐵窓で暮す

岐阜縣不破郡荒崎村字長松生れ前科二十六犯柳江吾作（七〇）は去る一月十六日濱松刑務所を勞賃四十圓を貰ひ出所し、弘法サマを貰つて全國を行脚しようと思つたが、一杯呑んだ酒で佛心を失ひ同月二十八日濱松市上池川某商店前にあつた反物八點代二百餘圓入り包の入つた自轉車一臺を搔拂ひ、同市鴨江町小澤古物商へ赴き右贓品を賣らんさしたが買はぬので一圓五十錢を借り名古屋市へ來て中區牧野町六反田大丸旅館へ泊り、贓品を賣捌かんさしてゐた處を鳥署員に捕つたが、この者は文久年間の生れで明治の資本を稼ぐため泥棒を働いたのがもとで明治三十一年大垣治安裁判所で重禁錮三ケ月監視六ケ月に處せられたのが罪の振出しで強盜傷人、賭博、脅喝各一回、窃盜十五回、監視違反八回計二十六回で刑務所生活が四十四年四ケ月さいふ人生の大半を鐵窓裡に暮して來た老賊である

兎戀しく首つり

山梨縣南巨摩郡□□村の加藤虎之助（□□）さいふ爺さん、飼ひ兎十五匹を五圓で兎買ひに賣つたが急に淋しくなつて空になつた兎小屋で首をくゝつてしまつた、その遺書に「俺は毛皮だけのつもりだつたが八郎（兎買）は肉までださいつてみんな首をひねつて持つて行つてしまつた、肉は袋に入れてマチの人に喰はせるのださいつたが俺の兎の肉を喰つた奴には化けて出てやるゾ」袋に入つた兎の肉さいふのはソーセージのことで大概のものは兎の肉入りださうだ

從軍記者の犠牲

北海タイムスの近澤特派員　本社特派員の感慨

【錦州にて五百旗頭特派員十一日發】八日喜峰口占據の服部部隊に從軍記者さして從軍した北海タイムス社寫眞班近澤美知雄君は十日夜敵軍逆襲に際し敵彈により右頰より左頰に貫通銃創を受けたが、熱河討伐從軍記者最初の犠牲者である

余（五百旗頭特派員）が近澤君さ別れたのは二月二十六日早曉綏中においてゞあるが、服部部隊に從軍した新聞記者は僅か九名に過ぎなかつた、その內七名が米山先遣隊に從軍を志願し近澤君外一名は服部部隊の本隊を志願した、綏中の宿舍に一緒に寢た九名はほんさうに兄弟の如く仲良く暮したが、私達七名の出發に際し、近澤君は余の手を握りながら「君達の部隊は決死隊だから隨分體に氣をつけ給へ、僕は本隊だから大丈夫だ」さ元氣をつけてくれた、さうして記者は卽座に「いや僕たちはスピードがあるが、君こそ徒步だから隨分氣をつけ給へ」さいつて別れた、その後先遣隊は本隊さ一緒になる機會もなく、熱河、奉天兩省境の白石嘴邊門を後續自動車で記者達が通過する時僅かに君の步く姿を眺めて帽子で挨拶したゞけであつた、そして七名の私達は幾度か彈雨を潜り拔け無事に歸つたに反し、二名の內一名である君が不幸重傷を受ける結果さなつた、君の傷の淺く一日も全快の早からんことを祈る

大金侍從歸京

【東京十二日發】三陸地方震災地御見舞並に慘狀視察の爲天皇皇后兩陛下より御差遣の大金侍從は四日東京發五日仙臺の宮城縣廳にて宮城、岩手、靑森三縣知事に對し長さ澆りからの御救恤金及び聖旨、令旨を傳達、爾來七日に亘り震災地を視察したが十二日午前六時五十分上野驛着歸京した

鐵道西工業地の貸付地區を設定

四月一日から貸下げ

【奉天電話】鐵道西側の豫定工業地區は奉天市政公署さ滿鐵の間において貸付地區を設定するため土地の私買を市政公署は嚴禁し、一定地域には標杭を立て境界を定めたが、貸附については地代を支拂ふ者にこれを許可する方針であるも、工場經營の實力を有するや否やを調査し若し利權屋式のものあればこれを取消すさいふ相當嚴重に取扱ふ意向であり四月一日から貸下に應ずる考へであるが、領事館又は有力者の保證を必要とするさいはれてゐる、但し該土地は國租の形式をもつて貸下されるものであれば公平なる納稅の義務を要する筈で、警察權は總領事館の館令をもつて滿洲國側の警察條令さ法規が適用される模樣である

執政發祥の地に 二つの美談

東邊道二村長の義擧

【新京電話】永らく軍閥の治下に呻吟してゐた東邊道も執政府の發祥地だけあつて昨年十月討伐以來旣に王道政治の光り輝き最近滿鮮人間の融和に關し次の如き美談がある

一、撫松縣林子の移住鮮人千家長の崔京錫の窮乏に對し同村長王開德外五名が發起さなり同情金募集中のさころ約四十圓集つたので崔に交附しなほ募集中である

一、寬甸縣久財溝の村長王九勳は移住鮮人の本年の農作期における農作資金窮乏を思ひ新たに移住した朝鮮人の農業資金さ生活安全のため同村の倉庫內の玉蜀黍三百五十餘石を年二分の低利でこれ等に貸與へることに決定した、さうしてその附近の滿鮮人の融和は傍の見る目も羨しい位である

パリで日本版畫展

【東京十二日發】岡田三郞助氏を會長さし本邦版畫會の權威者を網羅してゐる日本版畫協會はフランス裝飾美術協會さ數次交渉を重ねてゐたが愈々昭和九年一月より六週間乃至八週間の豫定で日佛兩國政府後援の下にパリのルーブル美術館裝飾部で華々しく開催するに決した、此の展覽會では德川中期より明治に至る版畫の中泰西繪畫の影響を受けた代表的版畫や協會印刷の近代版畫を展示し新時代の浮世繪の發達を紹介せんさするものである

春ひらく 鴨綠江大鐵橋

四月一日から開閉

【安東電話】地方未曾有の酷烈な酷寒も峠を越えてこれからは一日々々春に近づき流石の鴨綠江の堅氷も今月末頃からそろ／＼解けかけるので當局では左の如く大鐵橋の開閉時間を四月一日より實施することゝなつた

一、午前八時半開橋同九時半閉橋
二、午後一時半開橋同二時半閉橋
三、午後四時半開橋同五時半閉橋
（以上滿洲時間）

羅府餘震なほ頻々

物質的損害は約數千萬ドル　住宅地建物殆ご倒壞

【ロスアンゼルス十一日發】南部加州における十日の激震による死者は百二十名、負傷者は約四千名で物質的損害は數千萬弗に上るものさ觀られてゐる餘震は尚頻々さして起りその強烈なものだけでも十九回に及んでゐる、最も被害の甚だしかつたのはロングビーチで同市では死者六十五名、負傷者千名に達しアナヘイム大通りより住宅地區に至る二哩の間建物の倒壞しないものはない有樣である

物凄い火災

【ロサンゼルス十日發】地震のため當市中央にある四百二十八フィートの市廳は物凄い龜裂を生じサンリドロでは石油タンク爆發火災を起しロングビーチでは數名の死者を出した外市內に火災起りさかんに燃えつゝあり更に附近石油地帶に火災起り黑煙濛々たりロサンゼルス郊外ハッチントン公園附近にも火災起り一帶をなめつくした

【ロサンゼルス十日發】當地警察は十日午後八時十五分市內の被害を左の通り發表した　死者五三名、重傷二千五百名、輕傷二百名である地震は過去二世紀間來の空前の大地震で被害區域は長さ二百哩幅三十哩に及び南はサンデエゴヴエンチラ一帶に渉つてゐる

【ロサンゼルス十日發】激震起るやロサンゼルス灣內に碇泊中の戰鬪艦隊から直に水兵多數上陸警戒についた各所の火災尙盛んに燃えつゝある

死者五百名 ロングビーチ

【東京十一日發】南海岸一帶に午後八時四十分更に激震あり住民は恐怖に襲はれてゐるが當地に達した報告に依るさロングビーチでは死者五百名を出した

休みの日

（上）戰傷勇士のため幼き銃後の活躍（下）春は木馬に乘つて（十二日うつす）

佐藤美子孃の 慰問演奏に 懇ろな謝狀

滿洲子病院から本社へ

本社は曩にソプラノ歌手佐藤美子孃に囑して各地部隊、衞戍病院を訪問し慰問演奏を行ひそれ／＼多大の感動を與へたが右につき滿洲子陸軍病院から十二日左の如き懇ろな謝狀が本社へ到着した

謹啓先般御多事中にも拘らずわざ／＼當院傷病者慰問のため佐藤美子孃を差遣せられ御懇篤なる慰問被下候段有難く奉深謝候全員生涯得難き感激に浴し感激に堪へず候同精々加療に努め再び第一線に起ち邦家のため御厚恩に報ゆる覺悟致し居候右以書中御禮申上度如斯に御座候敬具

三月十日　滿洲子陸軍病院

奉天の春季競馬

天長節に第一回を

【奉天電話】奉天競馬俱樂部春季抽籤馬は去る二月末新馬百三十頭を購入既に抽籤も終つて過般來より調練を始めてゐるが同俱樂部にて百頭以上の新馬抽籤馬を購入したのは始めてゞ例年の約三倍に達し新馬中には全滿各競馬の最初の配馬であるだけ相當優秀馬が多數あり同俱樂部十周年記念競馬さして五月二十七日より二萬圓附加券附き競馬開催の計畫もありいよ／＼來る四月二十九日天長節よりの第一回春季競馬皮切りより奉天競馬ファンの血を沸かすことになつた、尙

懸案であつた同俱樂部所屬競馬場移轉問題については過般協議會を開催の結果いよ／＼砂山附近に移轉する事に決定し春季記念競馬終了後砂山新競馬場に移轉する筈であるが現在競馬場同樣發展途上にある西部奉天の砂山附近の競馬場新設は再びこゝ數年の後には移轉のやむなきに至るやも知らないので新競馬場を一時性か若くは恒久性の理想的な一大競馬場を設備するかは現在のところ未定である

沒落近き張學良

沒落か亡命か恐ろしい運命の切迫に瀕りかれて美人を擁して踊り狂ふ學良の無謀ぶり見るが如し、講談俱樂部四月號の特輯實話

畑代議士（政友） 五ケ月前に家出

今日まで消息不明

【東京十二日發】兵庫縣選出政友會代議士畑七右衞門氏は昨年十月常宿である神田駿河臺旅館龍名莊より外出した儘議會中にも拘らず一回も登院せず今日に至るも杳さして消息不明である、議會が始まつた際郷里に歸つたものさのみ思つてゐた處最近郷里から政友會本部氣附で同氏宛手紙が數回に亘り來た事から漸く騷ぎ出し議會莊でも目下八方心當りを搜してゐる（寫眞は畑代議士）

旅順一中 入學許可者發表

旅順第一中學校では昭和八年度第一學年に左記百四十二名の入學を許可したる旨發表した

相澤榮太郎、相澤謙造、秋吉一城、飽田忠正、安孫子文男、阿部城男、阿部利夫、安達尙脩、池田壽男、市川公義、泉隆廣、伊藤廣雄、井上成一、今井浩、大久保健三、太田撲六、太田良雄、大塚茂、大塚知義、押野昭、小關隆正、鬼塚靜人、加賀美元男、柏木正之、梶田一美、片桐正雄、神尾滿雄、龜井克巳、川崎清文、岸野滿一、岸本茂男、北野辰男、木村茂正、木村高、外狩純夫、國吉□、小池勝正、小島炳、小林康人、小山篤、近藤忠雄、齋須實、齋藤友義、坂本守、崎山平良、佐々木武郎、佐々木耕夫、佐藤敏登、佐藤驍、佐野徳重、佐野吉男、重田文夫、柴坂克弘、柴坂知行、島崎英太郎、島村龍太郎、志水奉吉、白石壽彥、陣內顯三郎、末木太一郎、鈴木一雄、鈴木公平、鈴木久雄、高柔光、高田納、高畑義夫、高山次郎、高山輝美、武井滿男、田尻太郎、多田正衛、多田豐、田中功、田中貴、谷村晃、寺田稔、寺田國博、照平田又、宮浦幸、富岡城、富成伸哲、長井榮三、永尾撲、永長隆、中村耕一、中村茂雄、中原實利、七島章、西田健、西本弘、橋本健一、橋本達三郎、原田熊吉、東稲夫、樋口博、平澤高吉、平野一夫、福地孝、藤原義人、細田寒三、堀井五一、堀野得文、本田稔、松井寬義、松岡日出雄、松崎正隆、松田靜次郎、松永二郎、松原満雄、松本朗、松本顯太郎、松本嘉彦、前田等、三上洋、水間達造、皆島清、湊嗣一、宮崎孝之、峯爲巳、毛利動、毛利元雄、元木一男、森井浩、森川長成、山口健策、山口光基、山崎英丸、山崎康生、山田巧治、山田親一、山本秋良、山吉敏雄、横田孟夫、横田達雄、吉田隆保、好宮敏夫、吉山隆、米内山泰一、奥那原良慶、米谷基治、渡邊春雄、渡邊高男

安樂椅子

今年の陸軍記念日祝賀式は中央公園忠靈塔前で舉行されたが、この日春陽麗かに照れど白皚々の積雪があり、ソレにシベリア颪の北風が遠慮なく吹きつけて例年にない寒さであつた

◇……

定刻前會場につめかけた參列者は何れもこの寒さに辟易し、忠靈塔の陰に驅け込んで風を避け日向ボッコして時間を待つたが秋霜烈日の秋官森本地方法院長も流石にこの寒さは骨身に應へたさ見えた

◇……

コソ／＼さこの忠靈塔の陰、多數の人込みに割り込み「ヤア此處は暖かい、風は吹かないし、お天道樣は照るし、乃公も時間の來るまで此處で待たして貰ひますかね」フイさ傍らを見るさ消防の今井署長だ

◇……

この時今井署長すかさず「森本さん火消のそばへ來るさ却て寒いかも知れませんよ」で流石の森本法院長もゲア

六車松竹次長山海關へ

【錦州特電十二日發】松竹六車修氏一行の撮影隊の一部は數日來熱河省首都承德でつぶさに承德附近の狀況撮影中であるが撮影監督六車修氏は七日午後一時錦縣發列車でカメラマン二人を伴ひ山海關より平津地方の狀況撮影のため山海關に向つた

警察部長遭難

【福島十一日發】前福井縣警察部長、東京市品川區下大崎一ノ一五松枝角二氏（四二）は去る六日午前七時頃山形縣五色溫泉から福島縣沼尻に向ひ吾妻山のスキー縱走に向つた儘消息を絕つたので福島縣警察部は山形縣警察部さ協力搜查方を手配したが同氏縱走の當日は猛烈な吹雪だつたから遭難したものさ觀られてゐる

東北地方東海岸の大震災義捐金募集

要項

一、金額　一口三十錢以上たること（品物は取扱ひません）
一、受附　滿洲日報社事業部、奉天支社、新京支社
一、處理方法　相當額に達するを待ち、成るべく急速に內務大臣に傳達し、最善の處理方法を委託す

昭和八年三月五日　滿洲日報社

滿日各地版

警備宣傳救濟工作 大事業開始と決る
十五日から向ふ一月に亘り 鐵嶺縣愈よ積極化

【鐵嶺】鐵嶺縣政府では昨年十月縣内治安維持の爲め全力を舉げて匪賊討伐を敢行して以來縣下には匪賊を絶ち極めて静穏の状態に在り庶民安堵して其業を勵み、殊に少なからず愛感されてゐた馬賊の成績も頗る良好にして衷心より其任務に努めつゝあり縣政著しく其實績を舉げてゐるが、更に百尺竿頭一歩を進め民心を安定せしめ諸般の警備を完全にし治安維持の徹底を期し大いに王道政治の

▲救濟工作 貧困者を救濟し民心の慰安を策すべく各所に於いて座談會を開催する外施療施藥を實施す

これが改修に全力を注ぐ等にしてこれが實施の曉は鐵嶺縣政の基礎は一層鞏固となり縣民の幸福は一層増進するであらう

市場會社成績

【鞍山】鞍山市場會社二月中の取扱總額は一萬一千三百九十五圓五十八錢にて移入先は大連五割釜山

鹽魚	三五八、三三
製造品	六一六、一七
菓	四、二六七、七二
計	一一、三九五、五八

鐵嶺商議の初議員會

【鐵嶺】過般改選を終つた鐵嶺商工會議所議員當選者に對して十一日關東廳より認可の指令に接したので、十五日午後三時より會議所樓上で初議員會を開催左記事項を

鞍山郵便局 二月中成績

【鞍山】鞍山郵便局の二月中取扱ひ郵便物統計を示せば左の如くである

見本市に關する根本方針を決定
内地關係者を迎へて

【奉天】第四回見本市を大連、奉天の二ヶ所で開催することは最近奉天に來た東京商工課長、大阪内務部長、管原名古屋市所長及内務部長其他東

旅順弓道戰 二十一日擧行

鞍山にも天然痘
＝臨時種痘を施行＝

小野田工場 地鎭祭

紙幣僞造の犯人逮捕

奉天野犬驅除

弱り目に祟り目! 思ふことみんな叶はず 遂に囚人となる男の話

贋憲兵恐喝

内蒙古にも王道國家の恵澤
通遼農場の自由移民

天長佳節に國粹會全國大會
時局に鑑み積極的に活動 安東から鈴木氏出席

【安東】大日本國粹會は時局に鑑み積極的に活動することゝなり四月二十九日の天長佳節に全國大會を開催することゝなつたので安東本部より幹事長鈴木兼吉氏が出席すべく十三日出發東上の筈である

低利資金確定

昭和の國難に處し東洋の平和を確保
政府要路に決議文を打電 公主嶺非常時市民大會

【公主嶺】公主嶺時局後援會では十日午後六時半公會堂に於て非常時市民大會を開催大岩時局後援會副會長は嵐の如き拍手を浴び登壇大熱辯を揮つて開會を宣し國際聯盟脱退後の動向に對し所感を述べ座長推薦の結果大岩氏座長となり左記の宣言と決議文を作成

宣言

天に順ひ理を正し常に正義の大本に立脚し一意世界平和の確保に挺身活動の誠を盡せる帝國の誠意も眞實恥なく韓にして顧るこさなき國際聯盟の悟るところとならず儼たる滿洲國の獨立實在をも敢て之を無視し帝國に對し一時の論を快とし帝國に致すに暴戻飽りなき勸告を以てす、斯くて國際聯盟は遂に自ら其の不測の變の至ることを知らず、且帝國の挾持する所の甚だ大にして其の志の甚だ遠きを明察することなし斯くの如きは神人俱に許さゞる處、卽ち吾人は悍然として奮起し濟然として舉國三千年綿々たる帝國の大精神に則り舉國一致斷乎として之を排撃し以て昭和の國難に處し永く東洋永遠の平和を確保せむことを期す

決議文

帝國の正義と儼たる滿洲國の實在を無視せる國際聯盟は帝國に致すに暴戻なる勸告を以てす吾人の忍ぶ能はざるところなり、仍て吾人は決然相結束し此の國難に膺り以て東洋永遠の平和を確保せむことを期す

陸軍記念日祝賀會 戰鬪司令所にて

積雪を蹴つて壯烈・分列式
…意義深い陸軍記念日… 公主嶺の祝賀行事

【公主嶺】第二十八回の陸軍記念日の祝賀行事は十日午前

贈られた見舞金 義金に醵出
鞍山の平田一等兵

白皚々たる銀野の猛撃 鳳凰城の祝賀

四平街の陸軍記念日

各地片々

沿線往來

日本經濟年報

けふの放送 大連 JQAK